

謹賀新年 広報

しろいし

No.570

2007

1

白石市のホームページ <http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/>



世界に広げよう、交流と支援の輪を ～みやぎ国際協力のつどいin白石～

12月3日、中央公民館で「みやぎ国際協力のつどいin白石」が開催されました。この催しは、県南地域の国際協力や国際理解を深めようと、市国際交流協会と独立行政法人国際協力機構(JICA)東北支部が主催したものです。

世界20数カ国に及ぶブースが立ち並び、国際色豊かな雰囲気にもまれた会場では、ステージイベントやパネル展示などが行われ、訪れた約600人の来場者を楽しませたほか、途上国の子どもたちを支援するため、主催者が呼び掛けた学用品などの提供では、書き損じハガキ430枚のほか、定規やコンパスなどが多数集まり、国際協力への関心の高さが感じられました。

▲海外出身者や県内の国際支援団体など、100名を超えるスタッフが参加。来場者と楽しくふれあいました。

1月号の主な内容

新年のあいさつ	2
市民が選んだ2006年10大ニュース	4
新春対談	6
市民税・県民税の申告相談	12
小中学校クリーン作戦	13
まちかどズームイン	14
叙勲受賞者紹介	15
市民文芸・市内イベント情報	16
マイサークル・国際コーナー	17
暮らし百科	18
1月のごみ収集日	21
市内施設のイベント情報	22
しろいし・フレッシュマーケットだよりほか	25
各種募集	26
社会教育通信	27
子育て情報	28
健康のひろば	29
お知らせほか	32



▲バンブーダンスに挑戦。うまくできるかな？



▲ボランティアのお姉さんと一緒に楽しくダンシング!(ケニアの踊り)



▲世界の言葉で楽しく遊ぶ子どもたち

市民総参画による ふるさと共創



白石市長
風間 康静

新年明けまして
おめでとうございます

市民の皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。市長に就任してはや2年2カ月が経過しましたが、これまで多くの市民の皆様が力強いご支援とご協力をいただきながら、市政運営に全力を傾注することができましたこと、心から御礼申し上げます。

昨年は、「いじめ」や「虐待」が深刻な社会問題になりましたが、明日を担う子どもたちを地域社会全体で見守っていく必要があると感じています。

次に、安全安心なまちづくりとして開始した「しろいし安心メール配信サービス」は、より迅速で正確な情報提供を行ってまいります。さらに、多くの地域で自主防災組織が設立されるよう、自主防災組織補助金制度を活用しながら支援し、地域の防災力を高めてまいります。

平成20年には、大型観光宣伝事業である「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン」が展開されます。これに先立ち、今年の10月から12月にJR・宮城県・関係市町と連携してプレキャンペーンを実施し、白石の自然・歴史・文化などの魅力を広くPRしてまいります。

次に教育文化関係では、老朽化している南中学校について、快適な学習環境を整備するため、実施設計に基づき建設を進め、平成20年度の完成を目指してまいります。

白石市博物館構想については、昨年4月に博物館建設準備室を設置しました。本年も、市内に現存する文化財の調査および収集を継続するとともに、白石市博物館建設委員会を開催し、専門家の意見を求めると同時に、広く市民の意見を聞き、白石市の将来を見据えながら対応してまいりたいと考えています。

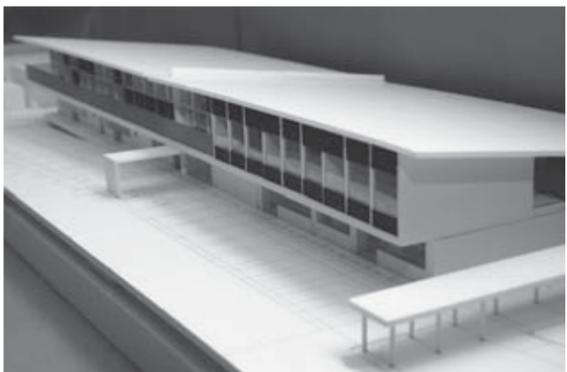
そのほか、都市計画道路「沖の沢郡山線」の早期完成を目指すとともに、障害者福祉サービスに係る利用者負担軽減措置などによる福祉の充実や保健・医療との連携による健康寿命の延

また、公務員による飲酒運転や夕張市の財政破たん、談合による知事の逮捕など、自治体に厳しい目が向けられた年でもありました。

当市の昨年を振り返りますと、小原地区にスパッシュランド大吊り橋が開通、白石城新能や田舎暮らし体験ツアーの開催、白石藩倶楽部事業や歩いて楽しめるまちづくりとしての城下町回遊ルート整備など、新たな魅力を県内外に広く発信することができました。



▲昨年4月6日に開通したスパッシュランド大吊り橋



▲南中学校の完成予定模型

伸を図る施策を実施してまいります。最後に行政改革でありますが、今後も地方交付税の削減が見込まれるなどの厳しい財政状況にあつて、市民サービスを維持していくためには、行政の効率的かつ効果的な推進は不可欠であります。職員一丸となって白石市行政改革推進計画を推進し、市民サービスの向上と人に優しい行政を実現できるような取り組みをまいります。

本年も、白石市の限らない発展に向け、「共汗」「共学」「共生」をモットーに精一杯取り組んでまいりますので、今後とも皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。結びとなりますが、この1年が皆様にとりまして明るく幸せな年でありますよう心からお祈りし、まして、新年のごあいさつとします。

さらに、白石城下生き粋フェスティバル、白石城夏の祭典スペシャル、ギネスに挑戦流しうーめん大会などの市民手づくりによるイベントも数多く行われ、新たなにぎわいを創り出している。ただ、大変うれしく思っています。



▲昨年6月18日に開催された「白石城新能」

さて、迎えた2007年、当市においても、三位一体改革の影響で厳しい財政運営を強いられています。心新たに、「市民総参画によるふるさと共創」を目指し、次世代に誇りを持って引き継ぐことができる「こころ豊かなふるさと白石」の実現に向け、全力を尽くしてまいります。

まず、昨年「白石市福祉の郷構想」に基づき購入した旧かんぼの宿は、市民の健康増進および介護予防の拠点として社会福祉法人に引き継ぎ、今春から運営されます。現在運営している老



白石市議会議長
高橋 忠夫

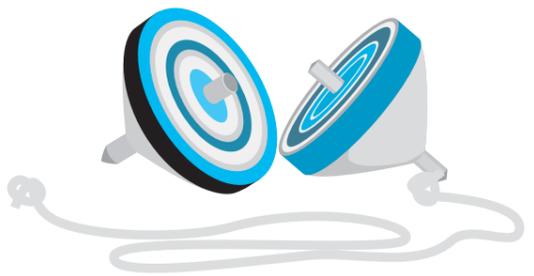
市民の皆様、
あけましておめでとうございます

市民の皆様には、ご家族おそろいで輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。日ごろから市議会に温かいご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年は、市政の基本理念である「共汗・共学・共生によるこころ豊かなふるさと白石」の実現に向けて市民と行政が共に汗を流し、しろいし安心メールの配信開始や各自自治会における自主防災組織の設立、中学生PSCパトロールの発足、市庁舎耐震補強工事、福祉の郷構想に基づく旧かんぼの宿購入、スパッシュランド大吊り橋の開通、行財政改革の推進、地域農業いきいき推進事業の開始、市民手づくりによる白石城下生き粋フェスティバルやギネスに挑戦流しうーめん大会など、多くの事業が実施され大変有意義な年でした。

また、市議会では、「議員定数等」

人福祉センターの機能も、この施設に移管する準備を進めていますので、引き続き多くの方々にご利用いただきたいと思っています。



▲「薬師の湯」として健康増進と介護予防の拠点として生まれ変わります。

の議論を行い、本年4月の市議改選から議員定数を現行の24名から3名削減して21名にすることとしました。「議会運営に関する諸問題調査」を実施し、市ホームページ内に「市議会のページ」を設け、議会の活性化と市民に分かりやすい開かれた議会づくりに努めるとともに、都市計画道路「沖の沢郡山線」事業推進の要望活動など、市民の理解と市政発展に尽くしてまいりました。

我が国の景気動向は、明るくなり始めたとはいえ、当地域は依然として低迷を続けています。

当市では、三位一体改革の影響で厳しい財政運営を強いられています。また、「いじめ」「虐待」「飲酒運転」などが深刻な社会問題となり、国・地方とも新たな対応が求められています。

このような変化の激しい社会状況の中、市議会では今後とも市政の諸課題に対し、的確かつスピーディーに対応すべく議員各位のパワーを結集し、さらに議会活性化を推進して市民が「安全・安心に暮らせるまちづくり」にしっかりと対応するため、議員一同決意を新たにしています。

市民の皆様におかれましては、今後とも格別なご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

本年も、皆様にとりまして幸多き年でありますよう議員一同ご祈念申し上げます。年頭のごあいさつとします。



●調査の概要
 ①調査方法 12月に行われた市民満足度調査と併せて、無作為に抽出した市民1,000人を対象に郵送方式で実施。自由記入項目を含む31項目から1人につき3項目を選択する形式を採用しました。
 ※11月30日付けで調査票を発送。
 12月15日現在の集計結果を掲載しています。
 ②回答状況 有効回答者数395名 回答率39.5%

- 7月**
 4日・㈱ビッグレンタルとの間で災害時に必要な物資をレンタルする災害協定を締結
 5日・定例教育委員会で公立小中学校への2学期制導入が承認。平成19年度から実施
 8日・文化フォーラム「戦いすんで日は昏れず」開催
 13日・白石中学校、東中学校、福岡中学校の生徒による「PSCパトロール」が発足
 22日・さわやかフェスティバル
 23日・白石しらゆり会手話サークル主催の手話劇開催。20年の歴史に幕
- 8月**
 3日・市内の中学生12名が姉妹都市の豪州ハーストビル市を訪問(～13日)
 5日・当市出身の教諭が指揮する千葉県君津市の合唱団、ホワイトキューブで里帰り公演
 10日・ボーチパークにうーめん店「味右衛門」が開店
 11日・2006白石夏まつり(～20日)
 19日・白石城本丸内で市民手づくりのイベント「夏の祭典スペシャルat白石城2006」開催
 ・海老名・白石少年少女野球交流大会
 22日・越河地区で自主防災組織連合会を設立
- 9月**
 1日・沢端川にデッキ広場を整備。白石城から商店街に至る回遊ルートの整備開始
 ・しろいしエコプロジェクトの一環として「市内一斉小中学校ごみ分別学習作戦」を実施(～11月)
 ・情報センター「アテネ」リニューアル
 17日・20回の記念大会を迎えたみやぎ蔵王高原マラソンに市内外から1,200人のランナーが参加。ゲストランナーとしてソウルオリンピック日本代表の浅井えり子さんが出場
 ・第12回姉妹都市国際親善水泳大会
 ・南町自治会と東北大学が協力して地震防災ワークショップを実施
 21日・第49回白石市小学校体育祭
- 10月**
 1日・姉妹都市の豪州ハーストビル市からピンス・バダラティ市長をはじめとする一行が当市を訪問(～8日)
 ・白石ギネス流しうーめん実施(主催:同実行委員会)。1,802mの世界新記録達成
 ・白石藩倶楽部(ふあくらぶ)事業開始
 ・ホワイトキューブで「第51回手をつなぐ育成会宮城県大会in白石」開催
 8日・弥治郎こけし村ふれあい祭り
 ・第78回白石市民体育大会
 14日・白石城刀剣展(～12月17日)
 15日・越河小学校を中心に、宮城県と共催で土砂災害防災訓練を実施
 ・国内唯一の国際公認クラシックカーレース「ラ・フェスタ ミッレ ミリア」参加車が当市を通過、白石城が2年ぶりにスタンプポイントに
 ・不忘元気の会が主催した「不忘オタムフェスタ」開催
 20日・第3回白石城下きものまつり(～22日)
 21日・豪州ハーストビル市との姉妹都市締結12周年を記念した「第7回白石市友好の翼」の一団が豪州を訪問(～28日)
 ・市内の中学生2名が札幌白石区で行われた「第37回白石区中学生の主張発表会」に参加
 22日・白石城茶会
 28日・第37回白石市民文化祭(～11月3日)
 29日・第8回福祉まつり
- 11月**
 3日・第28回白石市農業祭(～4日)
 9日・札幌白石区の中学生2名が白川中学校での主張交流のため来訪
- 12月**
 3日・中央公民館で「みやぎ国際協力のつどいin白石」を開催
 7日・叙勲祝賀会
 31日・白石城「除夜の鐘を鳴らす会」

市民が選んだ 平成18年10大ニュース

平成18年は市民の皆さんにとってどのような年でしたでしょうか。市では12月に実施した市民満足度調査と併せ、一般市民を対象としたアンケート調査を今年度から実施しましたので、その結果をお知らせします。「薬師の湯」の誕生や介護保険料の改定など、今年も話題に富んだ一年となったようです。平成19(2007)年が市政、そして皆さんにとってさらなる飛躍の年となることを期待しています。

6位 (74票)
 スパッシュランド大吊橋が完成 (4月6日)
 小原地区の温水プール施設「スパッシュランドしろいし」と、白石川を挟んで対岸にある公園「スパッシュランドパーク」を結ぶつり橋が完成し、4月6日に開通式が行われました。「スパッシュランド大吊橋」と名付けられたこのつり橋は、両施設の相互交流促進により地域活性化を図る観光拠点として整備されたものです。



▲4月6日に行われた開通式

7位 (55票)
 6～7月にかけ、みやぎ生協や㈱ビッグレンタルとの間で災害時に必要な物資を供給・レンタルする災害協定を締結
 今後30年の間に99%の確立で発生すると予測されている宮城県沖地震などの大規模地震に備えて、市ではみやぎ生活協同組合や㈱ビッグレンタルとの間で、災害時に必要な物資や移動式トイレなどのレンタル機材を優先的に供給してもらうなどの災害協定を締結しました。市では安心・安全なまちづくりに向けた取り組みを今後も継続していきます。



▲6月8日に行われたみやぎ生協との協定書調印式



▲7月4日に行われた㈱ビッグレンタルとの協定書調印式

8位 (54票)
 7月の定例教育委員会で平成19年度からの公立小中学校2学期制導入が承認 (7月5日)
 7月5日に行われた定例の教育委員会で、平成19年度から市内すべての公立小中学校で2学期制を導入することが承認されました。これは、児童・生徒の学習活動や学校生活におけるゆとりの確保と、学ぶ意欲の継続性維持などの効果を期待したものです。

9位 (44票)
 公立刈田総合病院の「マタニティーホーム(院内助産所)」で初の出産 (1月13日)
 平成17年10月に東北で初めて「マタニティーホーム(院内助産所)」を開設した公立刈田総合病院。平成18年1月13日、出産第1号となる元気な赤ちゃんが誕生しました。分娩にはお父さんと2歳になる上のお子さんも立ち会い、3,236gの元気な男の赤ちゃんを無事に出産しました。マタニティーホームでは、これまでに10人の元気な赤ちゃんが産まれています。



▲出産第1号となった福島市の根本さん

10位 (40票)
 下水道使用料金改定、基本料金100円、超過料金は各段階10～15円の増額 (4月1日～)
 地理的な条件などのため、下水道使用料の一部を国の地方交付税で賄っていた当市。地方交付税算定方法の見直しを受けて4月使用分からの料金改定を検討した結果、新料金は基本料金100円、超過料金は10～15円の増額となりました。この金額は、交付税算定方法の変更が与える市民サービスへの影響と市民の負担を最小限に抑えようと設定されたものです。

11位以降
 11位は6月以降、公共施設をはじめ市内各所で発生した車上荒らし事件でした(39票)。手口としては車のガラスを割ったり、かざ穴を壊すなどして車内の現金や通帳、カードなどを盗むというものです。その後被害は沈静化しましたが、今後も貴重品の管理などには十分注意してください。以下、12位は白石中学校、東中学校、福岡中学校の生徒による「PSCパトロール」発足(7月13日、34票)、13位はしろいし安心メール配信開始(3月1日～、27票)と続きます。

1位 (164票)
 福岡蔵本の「かんぼの宿白石」を市が購入、市民全体の健康増進施設開設へ (5月23日)
 平成18年3月末に営業を終了した福岡蔵本字薬師堂地内の「かんぼの宿白石」。市では、この施設の利活用について検討を重ねた結果、土地と建物を日本郵政公社から取得し、市民全体の保養・健康増進拠点として再生することとしました。施設運営の担い手は、平成18年11月29日に設立された新設社会福祉法人「白石ひまわり」。新施設は「薬師の湯ひまわりセンター」(愛称:薬師の湯)と名付けられ、改修工事を経て平成19年の春からオープンする予定です。



▲春から「薬師の湯」へ!

2位 (103票)
 介護保険料改定、平成18～20年度の基準額は922円増の月額3,550円に (4月1日～)
 平成17年6月に改正された介護保険法。「介護予防」の導入や地域包括支援センターの新設など、大幅な制度見直しが行われました。市では、3年の事業計画期間ごとに見直される65歳以上の介護保険料について算定したところ、平成18年4月の改正法施行に伴う新規事業費や高齢者数・介護給付費の増加などのため、平成18～20年度の基準額をやむを得ず、前回比922円増の月額3,550円に決定しました。

3位 (99票)
 2月議会定例会で議員定数を24から21に削減する条例改正案が可決 (2月14日)
 平成16年の12月議会定例会で設置された「議会改革調査特別委員会」。議員定数や議員報酬などについて幅広く論議され、慎重に検討を重ねた結果、現行の「24」から「21」に定数を削減することで意見が一致しました。常任委員会についても現行の4つから3つに削減(「産業経済」と「建設水道」を「建設産業」に統合)することが決定。委員会での決定事項は2月議会に提出され、全会一致で可決しました。今年の統一地方選挙から実施されます。

4位 (89票)
 公立刈田総合病院が仙台市以外では県内初となる生体腎移植を実施 (6月28日)
 公立刈田総合病院では6月28日、慢性腎不全の20代の患者に、60代の父親の腎臓を移植する手術を仙台市以外では県内で初めて実施しました。移植手術には岡崎院長をリーダーとする約20名の医療スタッフが参加し、7時間に及ぶ手術を無事に終えました。同病院では新築移転後、移植を専門とするスタッフや医療機器の充実と診療技術のレベルアップを図り、今回の腎臓移植をはじめとする高度医療を地域住民に提供するに至ったものです。



▲6月28日に行われた手術

5位 (78票)
 白石ギネス流しうーめん実施、1,802mの世界新記録達成 (10月1日)
 流しうーめん、1,802mのギネス記録を作り、白石の魅力の世界にPRしようと、「白石ギネス流しうーめん実行委員会」が主催した記録会が10月1日、白石スキー場で開催されました。約150本の竹を半分に分けて節を抜き、細い竹で土台を組んで作ったコースに流されたうーめんは57分52秒後、無事ゴールへとたどり着き、見事世界新記録を達成しました。



▲見事世界一の記録を樹立!

2006年の主な出来事	
※大字は10大ニュースの候補項目	
1月	1日・白石城一周元旦マラソン、初日の出を拝む会 2日・こけし村でこけしの初焼き 8日・平成17年度成人式 9日・白石市消防団出初め式 13日・公立刈田総合病院の「マタニティーホーム(院内助産所)」で初の出産 15日・碧水園「舞台びらき」 23日・大平地区安心パトロール隊発足
2月	13日・市民団体が市立博物館早期建設の要望書を市に提出 14日・2月議会定例会で議員定数を24から21に削減する条例改正案が可決。平成19年の統一地方選挙から適用 20日・2月議会定例会で平成18年度の当初予算承認。予算総額は2年連続で減少(～3月3日) 22日・姉妹都市・北海道登別市の文化協会員22名が、協会創立40周年記念事業の一環として当市を訪問(～23日) 24日・姉妹都市・神奈川県海老名市の中学生170人が当市を訪問。白石中学校の生徒と体験学習を通じて交流 26日・すまいるひろばに隣接する蔵が「ギャラリーカフェ 蔵楽」としてオープン 27日・白石市行財政改革推進計画(集中改革プラン)策定 ・市税滞納者の差し押さえ物件、インターネットでの公売を開始
3月	1日・しろいし安心メール配信開始 10日・第25回公民館まつり(～12日) 13日・毎日新聞社「毎日・地方自治大賞奨励賞」伝達式
4月	1日・介護保険料改定、平成18～20年度の基準額は922円増の月額3,550円に ・下水道使用料金改定、基本料金100円、超過料金は各段階10～15円の増額 ・特色ある農林業展開と集落農園の組織化促進を目指した「地域農業いきいき推進事業」開始 ・就労保護者のいる小学生を対象とした「放課後児童クラブ」を開設 6日・スパッシュランド大吊橋が完成 13日・田舎暮らし体験ツアー開催(～14日)。10月7日～8日にも実施
5月	3日・2006白石市民春まつり ・第48回全日本こけしコンクール(～5日) 20日・市内の空き店舗を利用した初めての手作り市を開催 21日・すまいるひろばオープン1周年を記念した「白石城下生き絆フェスティバル」開催 23日・福岡蔵本地内の「かんぼの宿白石」を市が購入、市民全体の健康増進施設開設へ
6月	1日・市内で車上荒らし事件が相次いで発生 ・白石市企業立地促進条例制定、施行 ・ISO14001の認証更新を取りやめ、独自に「しろいしエコプロジェクト」を開始 8日・みやぎ生協との間で災害時に必要な物資を供給する災害協定を締結 ・白石城本丸内で「白石城新能」を開催 26日・国土交通省七ヶ宿ダム管理所との間でダム警報設備を活用した災害情報伝達支援協定を締結。安心メールでのダム放流情報の配信を開始 28日・公立刈田総合病院が仙台市以外では県内初となる生体腎移植を実施



東北大学大学院工学研究科
災害制御研究センター教授
Masato Motosaka
源 栄 正 人 さん

風間市長の 新春対談

風間市長の2回目となる「新春対談」のお相手は、文部科学省の防災研究成果普及事業の一環として南町地区での防災ワークショップや、白石中学校に設置されている「緊急地震速報システム」の実証実験のほか、宮城県沖地震の被害想定を行うなど、全国的な防災研究の第一人者であります東北大学大学院工学研究科災害制御研究センター教授の源栄正人さんです。

「安全・安心なまちづくり」を目指す当市の取り組みについてのアドバイスや、源栄教授が現在取り組んでいる防災に関する研究、最新のさまざまな防災対策などについてお話を伺いました。

自主防災組織の必要性

風間：今日は本当にお忙しい中、お越しいただきまして、ありがとうございます。

今、「安心・安全なまちづくり」というのが、お題目のようにどこでも言っているのですが、さてそれが実践となると、どこまで進んでいるのだろうと思うんですね。

宮城県の場合は、特に今後30年の間に99%の確立で起こるだろうといわれている宮城県沖地震のことがあります。「安心・安全なまちづくり」と言ったとき、市民の皆さんからよく、交通安全対策の話は聞きすぎるんですが、案外、地震などのいつ来るかわからないものに対する関心というのは、薄れてきているのかなという不安がありますね。

源栄：そうですねえ。安全という場合、一般に交通安全や防犯、防災のことを指しますが、実はすべて共通する部分があるんですよ。危険予知力を高める、つまり「災害を知る」ということです。このほかにも、身体的回避力や、万一の場合にみんなと仲良くやっていくという適応共生力といったものがあります。これらは、どんな安全対策でも一緒なんです。風間：はい。当市では交通安全はもちろんです。特に、地震に対

する防災に力を入れているんです。しかし、当市の113の自治会のうち、まだ24の自治会でしか自主防災組織が設立されていません。

源栄：白石市は自主防災組織の組織率が現在21.2%ということですが、極めて低いですね。過日、山形の最上地方で講演する機会があったのですが、山形県全体では現在58%、最上でも32%あるんです。風間：いろいろところで自主防災組織結成のお願いや説明はしているんです。「自主防災」への認識をもう少し高めてほしいと思うのですが…。

源栄：平成7年の阪神大震災の時には、救助された方の95%が、自力または家族、隣人による救出なんです。専門の救助隊による救出は1.7%にすぎません。

ですから、この「自分たちの命は自分たちで守る」という理念を基本原則に、この10年間さまざまな研究・開発に取り組んできたんですね。自主防災組織の組織率は高いに越したことはないんですが、実質的に活動しないと何にもなりません。

風間：そこですね。当市は、昭和の大合併時に1町7カ村が合併してできたまちなんです。かつての7カ村の方は割と結成への動きが早いのですが、中心部での結成が進まないとなかなか市全体の結成

率が上がらないでしょうね。先生には、南町の方でいろいろ指導していただいています。一つの地域で活発に活動を行うと、防災意識は高まると思います。

そして、やはり「持続する」ということが私も大切だと思います。今、先生がおっしゃったように、組織はしたが、動かなければ意味がありません。

源栄：ええ。そのためには、自治会長さんなどを中心とした、強力なリーダーシップのある方が必要なんです。そして、やはり若い方がこの組織に加わっていかないと持続できないと思います。この辺りが課題なんじゃないかな。

風間：そうですね。源栄：昨日、仙台市のある町内会長さんとお話して、その方の話ではやはり、若い人の中には最初「いやだ」という人があるんだそうです。でも、それであきらめてはいけなくて、我慢強く少しずつでも広げていく。すると、だんだんこちらを向いてきてくれるんだとおっしゃっていました。辛抱強さが大事だと思います。

風間：なるほど。一度断られても、何度もお伺いすることで理解してもらおうですね。

源栄：そういうことですね。名簿作りからでも、とにかく行動することが大切なんだとおっしゃっていましたね。



▲越河地区では自主防災組織連合会を設立

安全・安心メールの これからの活用方法

源栄：白石市は、防犯体制などが安全対策という意味では、防災と防犯を融合したシステムというのが非常に大事なんです。

風間：今年から始めた安心・安全メールの登録者は、現在、約1,500名です。何かあったときにすぐ知らせるシステム、これだけは行政がやるべきものだと思いますから。

源栄：このメールサービス、仙台市でも昨年からは始めているんですが、誤報が流れたときに損害を被る場合があるので、どういう情報

を流すのかという問題があります。また、情報が混み合ったりして、肝心なときにメールが伝わらない可能性もある。こういった問題への対策が大事だと思います。

風間：白石の安心・安全メールは、市内で震度を感じた場合に、登録している人にその時の震度をお知らせするということです。市内にいれば、揺れの大きさは分かるんですよ。

ところが、市から離れた場所にした場合は分からない。登録しておけば、メールです。離れた場所でも情報が入ってきます。すると、自分のまわりの震度が分かるという安心がもたえます。

源栄：気象庁が配信する緊急地震速報の実用化が進んでいます。近い将来大揺れの前に、学校や家庭で震度が分かる時代が来ます。それを期待してもらえばいいかなと思います。

風間：はい。実は私、宮城県で地震がありましたというのを東京で一度体験したんですよ。そうすると、気になりますよね。

源栄：私もでも、「出張先で地震があったときには知らせてください」といった内容のメールが携帯に入るシステムを作ったんです。今、仙台の卸町で試験的に行っています。

災害時に防災協定が 発揮する力とは？

方などにも役に立つと思います。風間：もう一つ、この安心・安全メールの重要な役割が、各学校ごとに行っている不審者情報の配信なんです。これだけは保護者のみの登録制です。高校の方まで随分広がってきているようで、好評をいただいています。

源栄：学校の場合は、通常時の防犯機能と地震が起こったときの防災機能を兼ねた、ハードとソフトをうまく組み合わせた有効なシステムができると思っています。

風間：防災について、白石は結構いろいろなところと防災協定を結びました。これで、衣食住が大体そろったんです。さらに、七ヶ宿ダムとも提携しまして、川沿いの掲示板を利用して、ダムの放流情報などを安心・安全メールで流すようにしているほか、定点カメラを使って、テレビでも常時見れるようになりました。そうして、二重、三重の連携を今、構築しています。

ですが、私も「安心ですよ」とは言いつつも、これがいざ、本当に災害が発生したとき、私は何を注意したらいいのだろうと思うところがあるんですね。

絡をするとか、それらの優先順位をどうするか、パニックになると思いますね。特に行動の優先順位を決めるのは大事だと思いますよ。

それで、食糧なんですけれど、阪神大震災のときも壊滅状態の中、コンビニが随分残っていたという状況があります。

災害が発生したとき、よく「最初の3日間が大事」と言いますね。要するに、被害想定ですと、短期避難の場合は用意してある食糧は1日分なんです。ただ、3日間耐えれば、ほかから入ってきますので、そこまですぐまく機能させるといったことが大事なんです。

そういう意味で、白石市の提携は、食糧確保の面で非常に有効だと思います。

風間…レンタル会社と提携したというのは、新潟中越地震の時の元山古志村の村長の講演をお伺いしたときに、「食べ物は何とかなる」とおっしゃっていらしたんです。それよりも問題はトイレなどの衛生関係だったんだそうです。

源栄…そうですね。簡易トイレなどの不足は深刻でしたね。他県から入れてもまだ足りなくて、非常に苦労したようです。

風間…それでレンタル会社と提携したんですが、当市では姉妹都市の登別市や海老名市とも提携していますので、それを3つ。皮

算用かもしれませんが、災害初期にビッグレンタルさんが来て、後で姉妹都市2市から来てもらえば、まず安心を確保できるかなと考えています。

源栄…近くの町はお互いに被害を受ける可能性がありますけど、小さい地区とで相互に協力し合うこともやはり大事だと思います。離れたところは頼りになりますね。

風間…昨年10月に、越河地区で土砂災害防災訓練を県と共に、防災協定を締結している企業のほか、市内の建設業者さんにも来ていただいて、一緒に訓練したんです。とにかく「白石を守る」というのが市の役目なんです、われわれが動けるまでの間の自主防災というのも、もつと訴えていきたいと思っています。

源栄…災害が起こったときには建設現場と工事発注者、そして行政がすぐ連絡を取る必要があるんです。今、宮城県建設業協会の外郭団体である(財)宮城建設総合センターの情報化特別委員会災害掲示板を作る動きがありまして、そこで情報交換しようとしています。こういったことが二次災害を防ぐために非常に大事なんです。

GISを活用した防災対策

風間…そうですね。先生にも大変

緊急地震速報システム

風間…やっぱりその中には、先生が携わっている緊急地震速報システムの研究というのに関わっているんじゃないかな。

源栄…あれは素晴らしい技術だと思いますよ。私はプロモーターの一人として、防災訓練や教育システムを学校や病院に入れてますね。風間…今、白石中学校にも入っていますね。

源栄…はい。最初に仙台市の長町小学校に入れたんです。今、県内4つの小中学校に入れてますね。中学校は白石中学校だけです。どんな効果があるのかというと、もちろん、児童や生徒、教職員の安全も大事なんです、こういった地震観測情報と最新の通信技術を使ったシステムがさまざまなところに適用できるという効果があります。間もなく家庭にも入るんです。これらは普及のための両輪ですね。

小中学校で教えることは非常に重要です。彼らは10年後には大人なんです。小学生や中学生の数を考えたら、極めて大きい普及効果があります。風間…なるほど。源栄…子どもたちの理科離れの歯止めにもなると思います。職員室にあるパソコン上のP波やS波



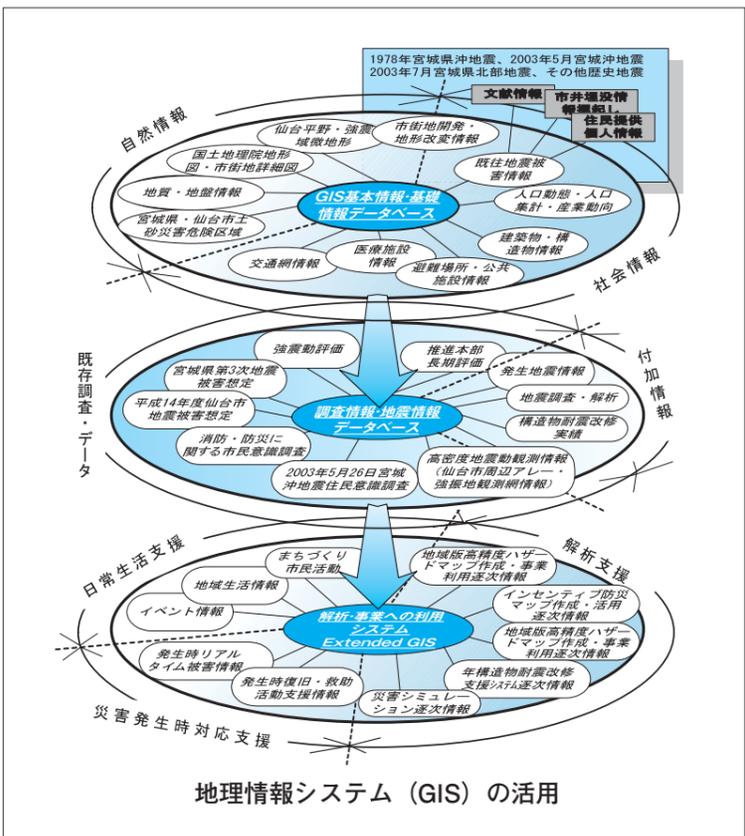
▲白石中学校の緊急地震速報システム

今、宮城県教育庁に導入しているイントラネット「みやぎスワン(SWAN)」を用いまして、県立高校と加盟市町村の小中学校に緊急地震速報を配信する取り組みを文部科学省の事業で行っています。白石市もすべての学校がスワ

お世話になった白石のGISを使いまして、土砂災害や水災害などのハザードマップを全戸に配布したんですが、さて問題はそこから活用していきけるのかと。源栄…やはり、GISとして例えばインターネットを介してやり取りができるというように、情報を共有化して使うというのが大事なんだと思いますね。

風間…インターネットで共有するわけですね。源栄…大学や自治体、防災関係機関など、専門家の間で共有したり、ある情報は市民がインターネットから直接取れるようにしたりします。だんだん若い世代は通信機器の取り扱いがうまくなっているんです、紙ベースも大事なんです、そういう形の方がいいのではありません。GISを作るために行った土地分類調査の成果は非常に大事です。さまざまな加工ができます。最終的に、既存の調査データや付加情報を加えて、日常生活や災害発

生時の支援といった活用ができます。これを市民が常に動く形で受け取れるようにするのがいいと思いますので、インターネットベースで見れるような、使いやすい形に加工する作業が必要になってくると思いますね。風間…なるほど！加工しやすくなれば共有できるということが大切な点ですね。源栄…はい。共有プラットフォームといわれるものなんです。私



のイメージを見て、「どうしてこうなるんだろう」と考える児童が出てきたとしたら、非常に良いことだと思います。長町小学校に入ってから3年が経ちます。もう中学生になっている子もいるでしょう。これが契機となって、将来ひょっとしたら私の研究室に来る子がいるかもしれない。楽しみです。風間…そうですね。先生にも大変

ンに入っていますので、パソコンを1台用意していただくと、全小中学校で体験できるようにになります。ぜひご協力をお願いしたいと思います。風間…地震が段階的に来るというのを、実は宮城県沖地震のときに体験したんです。まだ高校生だったので、夕方ですよ。源栄…はい、5時14分です。風間…仙台に電話していたとき、だいたい同時に地震だという感じがしたんです。それで、「地震です」といった会話をしたんです。風間…今考えると、そのタイムラグというのは資料にあるこれなのかなと思います。源栄…そうですね、当時はちょっと分からなかったですね。源栄…仙台では15秒ぐらい、白石では25秒から30秒ぐらい余裕があります。白石は、特に宮城県沖地震に対しては効果があると思いますね。

風間…そうですね。先生にも大変お世話になった白石のGISを使いまして、土砂災害や水災害などのハザードマップを全戸に配布したんですが、さて問題はそこから活用していきけるのかと。源栄…やはり、GISとして例えばインターネットを介してやり取りができるというように、情報を共有化して使うというのが大事なんだと思いますね。風間…インターネットで共有するわけですね。源栄…大学や自治体、防災関係機関など、専門家の間で共有したり、ある情報は市民がインターネットから直接取れるようにしたりします。だんだん若い世代は通信機器の取り扱いがうまくなっているんです、紙ベースも大事なんです、そういう形の方がいいのではありません。GISを作るために行った土地分類調査の成果は非常に大事です。さまざまな加工ができます。最終的に、既存の調査データや付加情報を加えて、日常生活や災害発

ます。これは、ちよつとお金がかかります。源栄…お金がかかっても、それ以上の効果があるのであれば、どんどんやるべきだと思いますけどね。



南町における防災ワークショップ

風間…地震は来てもらいたくないですけどね。先生には、特に南町地区の子どもたちにご指導いただいていますので、さつき言ったその子どもたちが大きくなったときに、防災のプロになってくれるといいですね。源栄…そうですね。白石市の

どもでは今、文部科学省の防災研究成果普及事業の中で共有プラットフォームを作る取り組みも行っていきます。風間…共有プラットフォームですか。源栄…ええ。実はこれは、ものすごい効率化にもなるんです。さまざまなところでお金をかけて持っていたものを、一つにするということですから。

推薦もありまして、地震ワークショップに南町自治会を選ばせていただきました。この狙いなんですけれども、いわゆる防災マップ作りや図上訓練など、住民とのリスクコミュニケーションを通して、最終的に防災力を高めるというのが目的なんです。

それで、「防災力」と言葉で言うよりも簡単なんですけど、通常持っている機能が地震の時に低下しますよね。で、どれだけ低下するのかが「災害抵抗力」というのが「災害対応力」というものです。これは、事前対策をやっておけば、落ち込みが少なくて済みます。それに対して、地震で発生した機能低下状態を、時間的にいかに早く元に戻せるのかというのが「災害対応力」というものです。縦軸に地域の持つ資本や経済活動水準といった機能、横軸に時間を取ると、地震が発生したとき、通常の状態と機能低下、復旧にかかる時間の3点で三角形ができるんです。この三角形を私は「地域防災力」と呼んでいます。三角形の面積が小さければ小さいほど、防災力が大きいと言えます。

ですから、この面積を小さくするために、ワークショップなどのリスクコミュニケーションを行っているんです。このワークショップを行う前に、データを取っているんです。白石市の南町

ですと、例えばブロック塀の対策率が5・5%、家具の転倒防止対策が32・3%、耐震診断は7・3%という結果でした。事前対策として、こういったものの数値が上がらないといけないんです。そのためには、住民としてどういった活動をしたらいいかを考える必

要があると思います。私どもは、トップダウンではなく、自発的・内発的に行うようにするために、こういった活動を行っているんです。子どもたちに教えるというのは、長い目で見て将来、効果がありますからね。

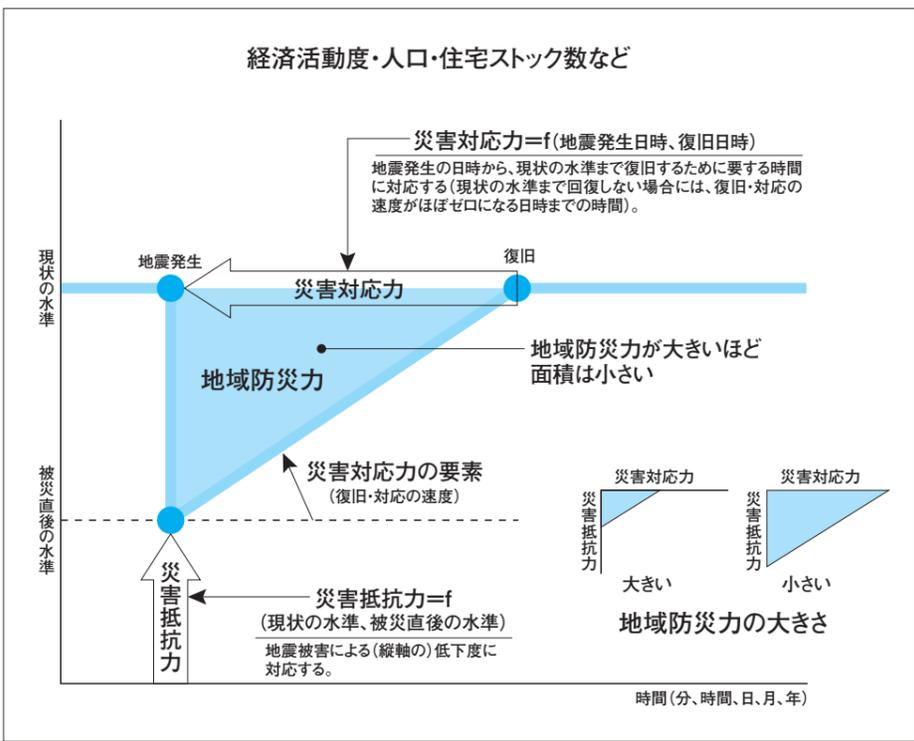
に言われると、割と動きやすいんですよ。源栄・小中学校に防災教育・訓練システムを入れるというのは、子どもたちの親御さんで、30代、40代ですよ。自治会は、どちらかというともうちょっと上ですよ。それで、若い世代にハイテク技術を兼ねた展開をしていくと効果があるのではないかと思っています。ワークショップなども、子どもを通じて大人が学ぶという仕組みですから。

風間…そうですね。ワークショップを通じて、子どもたちに危険箇所を含めて、まず自分の地域を知らせるということ、それから、仲間づくり、それも、世代を超えた仲間づくりができるということですね。子どもたちが学ぶことによって、自分の家の耐震はどうなっているのだろうか、家具転倒はどうなっているのだろうかと考えるようになる。現時点でも防災の取り組みが進むし、子どもたちが大きくなって、防災のプロになるころにはすごく安心できるのだらうなと思います。

要があると思います。私どもは、トップダウンではなく、自発的・内発的に行うようにするために、こういった活動を行っているんです。子どもたちに教えるというのは、長い目で見て将来、効果がありますからね。

に言われると、割と動きやすいんですよ。源栄・小中学校に防災教育・訓練システムを入れるというのは、子どもたちの親御さんで、30代、40代ですよ。自治会は、どちらかというともうちょっと上ですよ。それで、若い世代にハイテク技術を兼ねた展開をしていくと効果があるのではないかと思っています。ワークショップなども、子どもを通じて大人が学ぶという仕組みですから。

に「安全教育」ということです。私は小中学校の教育者ではないんですが、知育・徳育・体育という3つの領域がありますよね。で、これに相当するのが、WHOの3大健康観。これは、安全教育の基本です。精神的健康、社会的健康、それから身体的健康。このWHOの3大健康観に合わせて、危険予知力、適応共生力、災害対応力といった安全教育を進めていくことが大事なんじゃないですか。予知力というのは知識なんです。これは小さいころから、学校で「安全な場所や危険な場所はどこですか」と教育すると、例えば緊急地震速報が流れてきたときに、とっさの判断で安全に行動できるんです。もちろん訓練は必要です



が、短時間の行動を要求される時に、「あそこが危ないんだ」ということを知っておくことが、防災対策のインセンティブ(目標を達成するための刺激)になるんです。

風間…一番大きいかもしれないですけどね。

源栄…危険な場所や安全な場所を分かっている分、こちらの方がもしかすると、効果があるのかもしれないですね。例えば、「ここはブロック塀があつて危ないから、対策してください」という運動にもつながります。

風間…それと、先程地震が起きた後の復旧力のお話がありましたけれど、その中で、もしかすると、われわれ大人が、一番働ける小学生に目を向けていなかったのではないかと感じましたね。小学校高学年ともなれば、もう大人並みに働けるということをどこかで忘れていたのではないかと。

源栄…そうですね。小中学生もそうですが、もう少し上の高校生や大学生、いわゆる若者世代は活動力や情報伝達力があります。この辺は自主防災組織の一つの課題だと思いますよ。若者に防災意識を持たせるためには、小中学校からの教育が必要なんです。

風間…防災の人づくりですから、今後大切にしていかなければならないんです。



源栄…そうですね。人づくりをするというのは極めて大事です。なぜかといいますと、例えば、地下鉄などのラッシュアワー時や、映画館など、いわゆる不特定多数の人が大勢集まっているときに、市民の中に少しでも、慌てずに誘導できる人がいたら、全然違うと思います。仙台駅地下空間の防災シミュレーションをやったことがあるんですが、そういった答えが出てくるんです。

風間…そうですね。みんなパニックになっても意味がありません。冷静に、どこにどういいう物があるかを知っていて対処できる人が何人いるかで、生存率は変わりますからね。

これからの行政が行う防災対策は？

風間…最後に、行政として今後防災に関して「こういうことがあった方がいい」というものを、ご指導いただければと思うのですが…

源栄…文部科学省の普及事業の中で、私どもは基本的に「3本柱」と言っているんですが、これは、ものの考え方として非常に大事だと思います。

一つは、やはり「基盤技術としての情報の共有化」ですね。これは、情報作りを含め、いわゆるGISのデータベースとして、きちんと利用できる形にしておくことが大事なことなんです。紙ペー

スも大事ですが、デジタル化して、それを今のインターネット社会に適応した基盤技術として、情報の有効活用を進めていきたいですね。

二つ目は、事前対策としての「リスクの調和」です。

これは、どういうことかと言いますと、リスクは、人や場所の災害危険度・対策度に関係します。土地の危険性が低かったり、家屋の耐震などを実施していれば、その分リスクは低いのです。ですから、耐震改修なども優先度評価を行い、例えば3棟耐震改修を行うとすれば、やはりリスクの高いところから実施するということができます。

それから3つ目は、地震が発生したときには、最新の防災技術を活用して、少しでも対策に結びつけるというものです。先程の緊急地震速報もその一つですね。また、今は地震観測網が結構あるんです。仙台地区ですと大学の地震観測網や国・県の地震観測網があります。それを活用すると、揺れているところや被害を受けているところが予測できるんです。そうすると、どこからチェックすべきかという、応急危険度判定ができるんです。

風間…的確な情報収集ということになるわけですね。

源栄…そうですね。科学的なものに



基づいて、的確な情報を収集していく。そうしますと、すぐ応急危険度判定で発見し判定して、避難所などをすぐに開設したり、あるいは2次災害を起こさないように対策を施すことができるんです。やはり、今後はこういった新しい防災技術をどんどん適用していく必要があると思います。

風間…いや、本当にありがとうございます。今後はですね、白石では自助、共助、公助の観点から、みんなで力を合わせて防災に取り組んでいきたいと思っています。

源栄…私どものセンターにできることでしたら、何でも言ってください。

風間…ありがとうございます。ぜひ今後ともご指導をよろしくお願ひします。



▲南町の子どもたちによる防災マップづくり



次代を担う子どもたちが 環境への取り組みを実践

～市内一斉小中学校ごみ分別学習作戦～

広報しろいし10月号で紹介した通り、市では子どもたちの環境・道徳意識を高めるため、教育委員会と協力して昨年の9月から11月にかけて、市内すべての小中学校で「市内一斉小中学校ごみ分別学習作戦」を実施しました。児童や生徒たちは、環境に関する授業や清掃活動、ごみの分別といった取り組みの中で、資源の大切さやごみに対するモラルなどを学習しましたので、その様子をご紹介します。

●白石第二小学校 「ごみの分別」をテーマに、PTAと児童と一緒にクリーンウォークを行い、大人に分別の仕方を教わりながら「ごみ拾いを行いました」。

●白川小学校 市の担当者の方を招き、トラブルが多い「ごみ集積所」における出し方のルールやペットボトルのプレス、レジ袋の削減など、身近にできるごみ削減の取り組みについて講話いただきました。



▲仙南リサイクルセンターでごみの分別について学習

●斎川小学校 仙南リサイクルセンターを見学し、その後、学習発表会でリサイクルの大切さを発表しました。また、ごみ拾いなどのクリーン活動も行い、婦人会など、地域の方々にも植栽活動などで参加していただきました。



▲11月に行われた「深谷クリーン活動」

●小原小学校 低学年が「ごみとごみ袋の種類」について学習したほか、高学年は「地球と人に優しいごみの出し方」について、実際にごみを分別しながら学習する取り組みを行いました。

●福岡小学校 理科の時間に、ごみの分別が地球温暖化防止につながることを学習したほか、学校周辺のごみ拾いを実施して分別と環境保全の意識を高めました。

●深谷小学校 深谷クリーン活動で通学路や学校周辺のごみ拾いを行いました。分別の際には市の担当の方にも参加していただき、瓶の分別は3種類あることなどを教わりました。

●大平小学校 学校周辺の清掃活動を実施して分別について学ぶとともに、奉仕や勤労の気持ちを高めるよう指導しました。

●白石中学校 地域への感謝や奉仕の心を込め、全校生徒で益岡公園や緑地公園、学校周辺道路などを清掃し、ごみの分別までしっかり行いました。

●福岡中学校 年に3回、「親子ふれあい活動」を実施しており、親子での地域清掃活動後に、ごみの分別と資源の大切さについて学習しました。

●白川中学校 地域の一人としての自覚を高めるため、JR北白川駅や学校周辺の清掃とごみ拾いを行い、分別だけでなく、ごみに関するモラル向上にも努めました。



▲越河地区を挙げて実施された資源回収

●越河小学校 学校とPTAが中心となり、越河地区を挙げての資源回収を行いました。その結果、新聞紙やアルミ缶、ビール瓶など、物々回収しました。

●東中学校 昨年発足した「安心PSCパトロール」ののぼり旗を掲げながら、通学路の清掃活動を実施しました。

●南中学校 生徒会の生活環境委員が中心となり、ごみ分別の意義と分別の仕方を学習した後、国道4号沿いのごみ拾いや越河駅舎の清掃活動を行いました。

●小原中学校 全校生徒を対象にしたごみに関する学習会を実施し、ごみへの意識を高めるとともに、分別の仕方を具体的に学習しました。



▲ごみの分別の仕方を学習する生徒たち

昨秋行われた市内一斉クリーン作戦には約7,000名が参加したほか、沢端川の清掃にはボランティアや事業所から過去最高の約160名が参加しました。今後も学校で、地域で、家庭で、市全体で環境意識を高めていきたいと思います。市の環境を保全していくには、大人から子どもまで、全員の協力が不可欠です。

平成19年度

市民税・県民税の申告相談

2月2日(金)～3月15日(木)

◆申告を必要とする方

今年1月1日現在、市内に住所を有している方は、原則として申告書を提出しなければなりません。

●該当される方

- 商業や農業、製造業などの事業を営んでいる方
- 譲渡、不動産、配当、利子、雑収入などの所得があった方
- 給与と所得以外に公的年金（国民年金や厚生年金、農業者年金、各種共済組合年金など）による所得があった方
- 給与または公的年金などを2カ所以上から受け取っている方
- 給与と所得者または公的年金等所得者で、事業所や公的年金等支払者が、給与支払報告書または公的年金等支払報告書を市に提出されていない方
- 国民健康保険に加入している方

※収入のなかった方も、申告書に添付されている用紙に収入のなかった事由を書いて提出してください。なお、所得税の確定申告書を税務署に提出される方や、給与支払報告書が市に提出されている方は市・県民税の申告を行う必要はありません。

◆所得の種類により受付窓口がかわります

申告相談時の待ち時間を緩和するため、所得の種類により、窓口を2つに分けて受け付けを行います。

- ①「給与・年金のみの所得の方」
- ②「給与・年金以外に所得のある方」

◆申告に必要なもの

- ①所得の状況が明らかな帳簿や領収書または計算資料など、これらが確認できるもの
 - ②配偶者や扶養親族などの収入額が分かるもの
 - ③医療費などの受領書
 - ④生命保険料や損害保険料などの控除証明書
 - ⑤印鑑
- ※農業所得や事業所得、不動産所得の計算書が必要な方は、各地区公民館の窓口または市庁舎1階税務課窓口にてお求めください。

◆所得税の確定申告

所得税の確定申告は、平成18年中の所得と、それに対する所得税の納め過ぎや不足分を精算するための申告です。源泉徴収や予定納税で納め過ぎ

になっている方や給与と所得の方で雑損控除や医療費控除を受けられる方、年の途中で退職し、その後就職しないため年末調整を受けなかった方などは、確定申告をしないと納め過ぎになっている税金が還付されません。税金の還付申告を行う方は、1月4日以降、税務署で受け付けますので、お早めに申告してください。

なお、申告の際は印鑑（シャチハタ以外のもの）と預金通帳（郵便貯金通帳も可）を持参してください。今年も円滑に申告業務を推進するため、市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

◆自書申告を希望される方に

所得税の確定申告は、申告納税制度の趣旨から確定申告書の「自書申告」を推進しています。自書申告を希望される方は、1月末から市庁舎1階税務課窓口にて申告書を用意していますのでご利用ください。

また、インターネットにも「所得税の確定申告書作成コーナー」がありますのでご利用ください。

●国税庁ホームページURL
<http://www.nta.go.jp>

●受付時間 / 9:00～11:00および13:00～17:00
※各公民館の受け付け終了時間は15:30です。

市・県民税申告相談日程表

相談日	曜日	自治会		相談会場	相談日	曜日	自治会		相談会場
		午前	午後				午前	午後	
2月2日	金	西区上、西区下	南区、東区	市庁舎4階大会議室	2月26日	月	越河1区・2区・3区	越河4区・5区・6区	市庁舎4階大会議室
2月5日	月	北区、三住	上原、下原、山ノ下		2月27日	火	越河7区・8区	越河9区・10区	
2月6日	火	沖	鎌先、弥治郎、大綱		2月28日	水	※機材などの移動および保守点検のため受け付けできません。		
2月7日	水	八宮、芹沢、蔵王	山根、不忘、川原		3月1日	木	滝上、尾篭、岩ノ上	滝下	
2月8日	木	大平2区・3-1区	大平1区・8区、城南の丘		3月2日	金	本町、中町、長町、亙理町	南町	
2月9日	金	大平3-2区・7区	大平4区・5区・6区		3月5日	月	田町	短ケ町、新町、中益岡、東益岡	
2月13日	火	上記日程で申告できなかった方	※保守点検のため受け付けできません。		3月6日	火	西益岡、寿町、清水小路	柳町	
2月14日	水	上戸沢、下戸沢、冷清水、赤井畑	大熊、塩倉、東、中北、猿鼻		3月7日	水	本郷第1	旭町	
2月15日	木	新町、赤坂、湯元、明戸、小久保	※保守点検のため受け付けできません。		3月8日	木	本郷第2、本郷第4、郡山	本郷第3	
2月16日	金	白川1区	白川2区・4区		3月9日	金	上郡山第一、上郡山第二	鷹巣、小下倉	
2月19日	月	白川3区・5区	白川6区・7区	3月12日	月	緑が丘	寿山		
2月20日	火	大鷹沢1区・2区	大鷹沢3区・4区・6区	3月13日	火	上記日程で申告できなかった方			
2月21日	水	大鷹沢5区・7区・8区・田中	大鷹沢9区・10区・11区・12区						
2月22日	木	斎川1区・2区・3区	斎川4-1区・4-2区・5区・6区						
2月23日	金	斎川7-1区・7-2区・8区	※保守点検のため受け付けできません。	3月14日	水				
				3月15日	木				

- 申告相談に当たっては、以下の点についてあらかじめご了承くださいませようお願いします。
- ・大平・福岡（一部）・深谷地区の方は、今年から会場が市役所本庁舎に変更になります。
- ・午前中に受け付けを済ませた方でも、受け付け人数によっては午後からの相談となる場合があります。
- ・3月13日(火)～15日(木)は大変込み合いますので、できる限り指定した日での申告にご協力ください。
- ・地区公民館での申告日に当たる2月14日(水)～27日(火)は、担当職員全員が会場に移動するため、市役所での申告は受け付けできません。
- ・3月7日(水)・8日(木)のみ、夜間の受け付け(18:30～19:30)を市庁舎4階大会議室で実施します。
- ・2月13日(火)・15日(木)・23日(金)の午後および2月28日(水)は、申告システムの保守点検などのため、受け付けできません。

この申告は、市民税・県民税が算定されるばかりでなく、国民健康保険税（申告がないと国保税の軽減が受けられない場合があります）および所得証明書などの資料となる大変重要な手続きです。市税の納付は口座振替が便利です。

平成18年晴れの叙勲

～受章おめでとうございます～

平成18年春・秋の叙勲、危険業務従事者叙勲、高齢者叙勲で、各分野における功労者として9名の皆様が、晴れの受章の栄に浴されました。

受章された皆様の栄誉をたたえ、叙勲祝賀会が12月7日にパレスリゾート白石蔵王で催され、約300人が参加して受章を祝いました。

なお、加藤文二様におかれましては12月1日付けでの発令となったため、1月5日に開催する「新春を寿ぐ市民の集い」にて、祝福申し上げます。



▲12月7日に行われた叙勲祝賀会

春の叙勲
旭日小綬章



高橋 喜多雄氏
【地方自治功労】(白川津田)

昭和49年より通算7期25年の永きにわたり、白石市議会議員として、市勢の発展と住民福祉向上のためご尽力されました。また、平成5年6月からの2年間は、白石市議会議長の要職を務められています。

春の危険業務従事者叙勲
瑞宝単光章



高橋 文男氏
【防衛功労】(外川原)

昭和38年に陸上自衛隊入隊以来、36年の永きにわたり奉職されました。この間、船岡駐屯地において国民の安全と国土の保全・防衛のためご尽力されました。

秋の叙勲
旭日双光章



佐藤 伸式氏
【地方自治功労】(斎川)

昭和58年より通算5期20年の永きにわたり、白石市議会議員として、市勢の発展と住民福祉向上のためご尽力されました。また、平成11年5月からの2年間は、白石市議会議長の要職を務められています。

秋の叙勲
瑞宝単光章



新山 左京氏
【伝統工芸業務功労】(福岡八宮)

昭和22年より弥治郎系伝統こけし製造業に従事され、永年にわたり伝統工芸の継承と振興にご尽力されました。全日本こけしコンクールでは、平成4年、8年、11年に内閣総理大臣賞を受賞され、全国で初の名人位に推戴されています。

秋の危険業務従事者叙勲
瑞宝双光章



佐藤 喜久治氏
【警察功労】(福岡長袋)

昭和23年に仙台北警察署巡査となられて以来、40年の永きにわたり奉職されました。この間、大河原警察署警部、宮城県警本部警部などの要職を務められ、犯罪防止と地域住民の生活安全のためご尽力されました。

秋の危険業務従事者叙勲
瑞宝双光章



菅原 忠氏
【防衛功労】(福岡長袋)

昭和39年に航空自衛隊入隊以来、35年の永きにわたり奉職されました。この間、航空管制官として、百里管制隊や松島管制隊などにおいて、国民の安全と国土の保全・防衛のためご尽力されました。

秋の危険業務従事者叙勲
瑞宝単光章



山畑 金彦氏
【防衛功労】(福岡長袋)

昭和38年に陸上自衛隊入隊以来、36年の永きにわたり奉職されました。この間、船岡駐屯地業務隊や東北補給処船岡弾薬支処などにおいて、国民の安全と国土の保全・防衛のためご尽力されました。

高齢者叙勲
瑞宝双光章



鈴木 嘉平氏
【税務行政事務功労】(十王堂北)

昭和11年に横浜税関配属以来、39年の永きにわたり奉職されました。この間、久慈税務署長や相馬税務署長などの要職を務められ、円滑な税務行政の運営と納税思想の普及のためご尽力されました。

高齢者叙勲
瑞宝双光章



加藤 文二氏
【地方自治功労】(西益岡町)

昭和12年に宮城県会計課配属以来、33年の永きにわたり奉職されました。この間、老人福祉課長や宮城県福祉事業団福祉部長などの要職を務められ、円滑な行政の運営と住民福祉向上のためご尽力されました。

ま・ち・か・ど IN!

みなさんからのすてきな情報を待っています!

白石市青少年健全育成市民の集い

(11月18日、中央公民館)

市内の各学校での体験活動や地域の安全を守る活動などの実践が発表され、家庭、学校、地域、行政が今できることから実践しようという大会宣言を採択して閉会しました。



▲各学校や地域での実践活動の発表

みやぎ県民大学「仙南の歴史と文化」

(11月2日～23日、市役所大会議室)

4回にわたり開催されたこの講座では、宮城学院女子大学をはじめ普段なかなか聞くことのできない講義が行われ、受講生の皆さんは熱心に受講していました。



▲11月2日に開催された講座の様子

第29回白石市交通安全市民大会

(11月28日、ホワイトキューブ)

交通安全思想の普及徹底を目指して毎年開催されているこの大会。交通安全功労者表彰や講話が行われ、参加者は安全な地域づくりに向けて決意を新たにしていました。



▲ひかり幼稚園児による「誓いのことば」

地域のふれあいを大切に!!

寿山自治会・上郡山自治会で「会館まつり」を開催

11月11・12日の両日、寿山自治会館および上郡山自治会館において、「会館まつり」が開催されました。



▲地域の皆さんの素晴らしい作品の数々

寿山自治会のお祭りは、地域における世代を超えた交流を図り住み良い地域を目指そうと、3年前に自治会館が新築されたのをきっかけとして開催しており、今年で3回目です。会場には、絵画や手芸、書道など自治会の皆さんの作品が展示されたほか、竹細工コーナーが設けられ、参加した子どもたちは竹トンボ作りなどに熱中していました。

また、上郡山自治会のお祭りは、会館が新築されてから今年で10年目を迎えたのを記念して開催されました。

このお祭りでは、地域の皆さんの交流を図るとともに、地域の皆さんの絵画や写真など作品の展示のほか、12日には日本舞踊や民謡などの芸能発表会、新鮮農産物の販売や子どものゲームコーナーなど、10年目を迎えた地域の拠点の自治会館は、たくさんの人たちで大にぎわいでした。



▲芸能発表会はたくさんの人で大にぎわい!

本場の味を実体験!

中央公民館で国際料理講習会を開催

11月13日、中央公民館で国際料理講習会が開催され、市内から参加した19名が異国料理に挑みました。

市国際交流協会とボランティア「やまぶき会」の共催で毎年開催されているこの講習会。今年はタイ出身のピスコット・アルコムさんとニッター・ケウブラックさんら3人を講師に招き、トムヤンクンやグリーンカレー作りに挑戦しました。悪戦苦闘しながらも見事出来上がった料理に、参加者からは笑みがこぼれていました。



▲料理を通じて楽しく国際交流!

今、シニアサッカーが熱い…

第3回白石サッカー協会会長杯シニア大会

11月19日、白石サッカー公園で第3回白石サッカー協会会長杯が開催されました。

この大会は、シニア世代のサッカーマンの交流と親睦を図ろうと、同協会が主催したものです。大会には、市内外から3チームが出場。40歳から50歳後半の元気なシニア選手が熱い、そして熟練したプレーを披露しました。試合終了後、選手たちは握手を交わしながら、互いの健闘をたたえるとともに、再会を誓い合っていました。



▲試合終了後は和気あいあいと“ノー・サイド”

マイサークル

宮城岳風会白石教場

189

～詩吟を生涯の友としませんか～

- 日時／毎週土曜日 13:00～15:30
- 場所／中央公民館



私たちは、全国に会員を持つ社団法人日本詩吟学院岳風会の宮城岳風会白石教場の会員で、現在男9名、女10名計19名で詩吟を学んでいます。

市民文化祭、公民館まつり、城の会などのイベントに積極的に参加しています。

また、昨年6月には白石を会場に県南大会が盛大に開催され、150名の吟友と共に詩吟を楽しみました。

詩吟というとなると難しいと思われるかもしれませんが、決してそうではありません。大きな声を出して吟ずれば良いのです。腹から声を出すので健康にも良く、皆と和気あいあい吟じています。詩吟に興味のある方は、随時募集していますので、皆さんのご入会をお待ちしています。

☎鈴木 久男 ☎25-9824

市民文芸

応募方法
一人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0292白石市大手町1-1 白石市総務課へ。はがき1枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。
Eメールでも応募できます。(koho@city.shiroishi.miyagi.jp)

歌壇

岩崎 聰之介 選

通院時だけの外出が身にはおっくうなれど
楽しくもある
「雪椿」の演歌鳴らして来し八百屋店閉ざし
けんやこの頃聞かず
平間 久子
亡き夫の使ひつづけて光りたる五つ珠のそろ
ばん今も現役
石沢 敏子
くもの菓の多い年にてここかしこ除いて行け
ば草とりはかどらず
斎藤タカ子
立冬に木枯らし一番吹き荒れて舞いくる木の
葉庭に渦巻く
高子うこん
分校に「ドナウ河のさざ波」こだまして運動
会の日和となりぬ
後藤 淑子
水上ぐるブナの大樹の音聞くと妻は足止め耳
当ててゐる
後藤今朝雄
細々と野菜実れる老いの畑あるじ倒れて草繁
りをり
川村 静恵
秋深く今日も夜長をもてあましこっそり起き
て冬物を出す
阿部みさ子
松窓会奥の松島尋ねば松のみどりとき青き海
原 阿部 英雄

評 一首目、限られた時を享受したいとする
下の句が直截。
二首目、生活の一瞬でもあったことから、
その消息を思う作者—愁いがある。
三首目、結句がいい。その明るい響きは、
そろばんへの愛着を思わせるが、亡き夫君へ
の語り掛けともなっているように。

俳壇

遠藤 秋尾 選

紅葉狩堪能したる顔であり
むらさきの山の果より初時雨
掛桶に片側だけの夕日かな
甲冑堂整然として冬仕度
一蝶のふはりふはりと秋日和
球根を植えし安堵の鱈雲
蜻蛉やこれほど飛んで会ひ触れず
山家 弘子
岩松 隆志
大庭 良子
制野 リエ
遠藤 忠臣
福原 峯子
高子うこん
川村 静恵

柳壇

米澤 礼子 選

これからの私のための鶴を折る
鍋焦がし黙々と研ぐ妻の留守
親が子の還暦祝いでできる幸
あの頃に戻ってほしい夢がある
秀才も凡才もなし同級会
笑顔にて会釈すれども何処の人
ニセ息子今日は何処を騙すやら
ウオーキング前掛して居る女性おり
パーマかけ縦横しわを伸ばして見
野良猫の母の強さを思い知る
寺崎 悦子
評 亥歳、新年明けましておめでとうござい
ます。
一句目、今までのいろいろと頑張ってきた。
これからは趣味を生かし、大いに楽しみたい。
健康に注意し前向きに。あの優雅な鶴のよう
に長寿を全うしたいと願う。
二句目、「あつ」と言う間に鍋も中身も真っ
黒。頭の中は真っ白、無心になって鍋を研ぐ
と、心の焦げも消えてゆく。妻のありがたさ
が身に染み込んだ一日だった。
三句目、今日は息子の還暦祝い。床の間を
背に座っている姿、六十年という年月。あの
ひ弱な子どもがよくぞここまで育ったもの
だ。これも皆様のおかげ、親としてこんなに
うれしいことはない。

紅葉燃ゆ歳王お釜の裾までも
帰り花夜来の雨にふるえをり
持ち寄りの重箱まべ芋煮会
斎藤 典子
寺崎 悦子
水戸 光穂

国際コーナー

International Corner

2007- bring it on! (さあこい! 2007年)

あ～あ。今年で25歳。20歳の時、友達に25歳までに結婚して、27歳で子どもを産みたいと言いました。とんでもない、ありえない。今は30歳で結婚すればいいなと思う。でもたぶん30歳に近づいてもシングルで、どんどん30が31、31が32、32が33になっていくだろう…。今の世の中、女性たちは遅く結婚するのがトレンド。仕事、旅行、自分で家を買う、フリーダム、やりたいことがいっぱい。何十年前ほどプレッシャーはないようだ。いいねえ～。

外国から来た女性は日本に住むようになって、自分自身やイメージが傷つくことがあります。それは洋服を買うとき、外国では普通のサイズかもしれません。日本のサイズではLLでも入らなかつたり、すてきな靴はたくさんあるけれども全部小さすぎてイライラするALTの友達が結構います。外国の女性は日本人の女の子より背が高く体が大きい、それで「かわいい～」という感じは日本人の女の子ほどありません。同じプログラムのALT男性は、日本に来て日本人の女の子に夢中になるけれど、私たち外国の女性が日本人の男性からデートに誘われることはめったにありません。

逆に、いわゆる「ガイジン」の男性は日本に来て「スーパー・スター」に変身します。どんなにその男性が自分の国でもなくて、日本に来たら、ただ外国の男性として「カッコいい～」と言われます。私たちは女子高校の近くに住んでいます。よく前のALTボーイズと一緒に歩いて「アダム!! エリック!! リチャード!!」と女子高生はキャラクターと騒ぎます。3人の男のたちはニコニコ、大喜び。リサは彼らに言いました。「この時期を大切にしないさい。国に帰ったらこれが普通ではないよ。」ALTのボーイズはいつも笑顔で「リサは男子校の生徒たちから「リサ!リサ!」と騒がれないか

ら(確かにそうだ、嫉妬しているだけだ。)と言っていました。(^^)
この間、日本の友達から「お見合いテレビ番組」に出たらと勧められました。皆さんどう思いますか? このJETプログラムが終わってオーストラリアで就職するより、世界を旅行して愛を探せばいいのかな? さっそく昨日の夜初めてその番組を見ていたら応募してしまいました……。

- 去年の12月3日はいろんな理由でとてもハッピーな日でした。
- ①朝8時に家を出た時に雪が降っていた。手を開いて、雪が手に冷たく落ちるのをうれしく見ていた。私にとってまだ雪は「マジカル」の雰囲気があります。
 - ②みやぎ国際協力のついでin白石。600人以上のお客さんが中央公民館に来てくれたそうです。実行委員会の坂本さん、JICAの阿部さんとスタッフ、素晴らしい国際イベントの成功おめでとうございませう。ALTの友達と一緒にオーストラリアのブースと子どもたちのアボリジニ・アートコーナーをとでも楽しくやりました。
 - ③その日、どんなに白石に慣れたか感動しました。もう白石に来てから1年間半たちます。本当に白石は「my home」のようです。講座にいる友達、白石のかわいい小学生、ALTの生徒や元気いっぱいなJunior High Leaders、優しい市役所の人、それにほかのボランティアと一緒に過ごして本当に楽しい一日でした。

皆さん、明けましておめでとうございます。今年1年が良い年であるように頑張りましょう!

市内イベント掲示板

(1月1日～2月5日) (※一花打ち上げ)

開催日	時間	イベント名	場所	有・無料	問い合わせ先	備考
12月12日(火)～1月22日(月)	9:00～16:00	柴田長吉郎コレクション展PART1	弥治郎こけし村	入村無料	弥治郎こけし村 ☎26-3993	23頁掲載
1月 1日(祝)	6:30～7:30	初日の出を拝む会	白石城天守閣	無料	白石城管理事務所 ☎24-3030	
1月 2日(火)	10:00～11:00	こけしの初挽き	弥治郎こけし村	入村無料	弥治郎こけし村 ☎26-3993	23頁掲載
1月 5日(金)	11:00～	新春を寿ぐ市民の集い	パレスリゾート 白石蔵王	参加費3,000円(申し込み受け付け終了)	総務課秘書係 ☎22-1333	
1月 7日(日)	10:00～15:00	碧水園初釜「新春茶会」	碧水園	お茶券1,000円	古典芸能伝承の館 ☎25-7949	24頁掲載
1月 7日(日)	11:00～13:00	七草の会	武家屋敷「旧小関家」	大 人200円 高校生以下100円 (P23の無料券持参の方は無料)	博物館建設準備室 ☎22-1343	23頁掲載
1月 7日(日)	10:00～(9:00受け付け開始)	成人式	中央公民館	入場無料	中央公民館 ☎26-2453	
1月13日(土)	14:00～15:30	第14回白石市生涯学習フェスティバル事業 谷川俊太郎・谷川賢作～朗読と音楽のコンサート～(テーマ「家族の肖像」)	ホワイトキューブ	入場無料(定員600名ほど)	生涯学習課 ☎22-1327	33頁掲載
1月14日(日)	10:00～	碧水園舞台開き	碧水園	入場無料	古典芸能伝承の館 ☎25-7949	24頁掲載
1月14日(日)	10:30～	第4回冬の検断屋敷まつり	小原検断屋敷	見学無料	小原公民館 ☎29-2031	22頁掲載
1月20日(土)	10:00～11:30	定期リサイクル教室「牛乳パックからひし形花瓶を作る」	いきいきプラザ	参加無料(材料持参) ※申込必要	いきいきプラザ ☎22-1635	22頁掲載
1月20日(土)	13:30～(12:30開場)	碧水園開館15周年記念「喜多流青年能」	碧水園	有料(詳しくはお問い合わせください)	古典芸能伝承の館 ☎25-7949	24頁掲載
1月21日(日)	18:00～(17:30開場)	ホワイトキューブ10周年記念「森山良子コンサート」	ホワイトキューブ	6,500円(全席指定)	ホワイトキューブ ☎22-1290	
1月27日(土)	8:30～12:00	いきいきプラザフリーマーケット	いきいきプラザ	入場無料 ※出店希望者連絡必要	いきいきプラザ ☎22-1635	22頁掲載
1月28日(日)	8:45集合	第45回新春囲碁・将棋大会(申し込み締め切り1月18日)	中央公民館	参加費1,200円(中学生以下600円)	中央公民館 ☎26-2453	33頁掲載
2月 3日(土)	10:00～	節分の会	武家屋敷「旧小関家」	大 人200円 高校生以下100円	博物館建設準備室 ☎22-1343	

☎は問い合わせ先です

償却資産の申告を忘れずに

☎22-13313

市内で事業を営むため、左表に例示の機械や器具、備品といった償却資産を所有している個人や法人の方は、地方税法の規定により毎年1月1日現在における償却資産の所有状況を申告しなければなりません。固定資産台帳や減価償却費明細書を必ず確認の上、期限内までに申告書を提出してください。

●償却資産の対象となる主な資産例(業種別)

業種	資産名称
全業種共通	駐車場舗装(アスファルト)、門・堀、エアコン、監視カメラ、受変電・自家発電などの電気設備、中央監視装置、屋外の給排水ガス設備、広告設備、内装ナントが施工したものなど
一般事業所(事務所)	パソコン、コピー機、ロッカー、エアコン、応接セット、キャビネット、金庫など
不動産賃貸(アパート、駐車場など)	自転車置場、屋外灯、屋外の給排水ガス設備、駐車場機械設備、駐車場舗装、門・堀、エアコン、そのほかの屋外設備など
小売店・飲食店	レジスター、自動販売機、ガスレンジなどの厨房用品、テレビ、カラオケ、冷蔵庫、陳列ケース、エアコン、看板、内装(テナントが施工したもの)など
写真店	写真現像焼付設備、パソコン、デジタル複写機、エアコンなど
ガソリンスタンド	独立キャノピー、給油装置、洗車装置、屋外照明設備、構内舗装、コンクリート擁壁、排水除害設備、ホイールバルancer、コンプレッサーなど
建設業	ブルドーザーやスライパーなどの建設用大型特殊自動車、掘削機、測量機器など
理容・美容業	サインポール、理美容いす、洗面設備、タオル蒸器、ドライヤー、テレビ、エアコン、レジスター、内装(テナントが施工したもの)など
病院	ベッド、手術台、X線装置などの医療用機器、エアコン、給食用厨房用品、看板、内装(テナントが施工したもの)など
クリーニング業	洗濯機、脱水機、乾燥機、プレス機、ボイラー、ビニール包装設備など
自動車修理業	測定・検査工具、旋盤、プレス機、圧縮機、舗装路面など
娯楽業	パチンコ台、スロット機、テレビゲーム機、両替機、カラオケ機器、ゴルフ練習場ネット設備、テニスコートなど
印刷業	各種製版機および印刷機、裁断機、製本設備など

なお、昨年申告された方には通知書や申告書などを郵送していません。用紙が届いていない方や足りない方は、昨年新たに事業を始められた方をお問い合わせください。

●申告期限 1月31日(水)

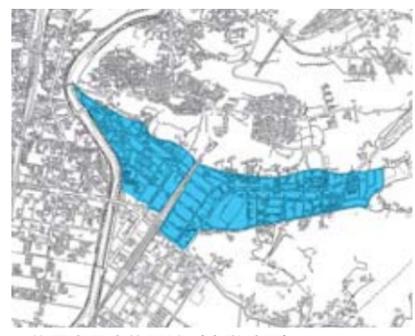
●提出先 市庁舎1階税務課固定資産課係

※市内の事業者には償却資産を貸し付けている方も対象となります。

鷹巣土地画整理事業区域内の住居表示を実施します

☎22-13325

住居表示は、市街地における住所の表示方法を「〇丁目〇番〇号」という合理的で分りやすいものに改め、市民生活の利便性向上を図るものです。市では、鷹巣土地画整理事業区域内の住居表示実施を2月中旬に予定しています。実施区域内の皆様にはあらかじめ通知書をお送りしますので、ご理解と協力をお願いします。



▲住居表示実施区域(鷹巣地区)

20歳になると国民年金への加入が義務付けられます

☎22-13312

20歳の皆さん、ご成人おめでとうございます。国民年金は、国が責任を持って運営する公的年金制度で、国内に住所がある20歳以上60歳未満のすべての人に法律で加入が義務付けられています。国民年金は老後の生活保障だけでなく、病気や事故で障害者となつてしまったときや、一家の働き手が亡くなったときなど、不測の事態が発生したときの生活を保障する役割も持っています。保険料を納付して年金を受け取れることは、義務であり権利です。国民年金の意義と役割を踏まえ、月々の支払いなどにご協力ください。よろしくお願いいたします。

●保険料を納められないときは 学生や20代の方で月々の支払いが困難な場合に、納付が猶予される制度があります。猶予が承認された期間は、障害年金などの保障が受けられます。申請もせず、未納のまま放っておくのは、自ら年金を受ける権利を放棄するようになるものです。あなた自身のために、国民年金の免除制度は、正しい申請でご利用ください。

☎大原社会保険事務所 0224-5113111

☎市民課国民年金相談係 22-13312

所得区分	法に基づく月額負担上限額	平成18年度	平成19年度	平成20年度
生活保護受給世帯	0円	-	-	-
低所得①(※1)	15,000円	3,750円	7,500円	11,250円
低所得②(※2)	24,600円	6,150円	12,300円	18,450円
市民税課税世帯	37,200円	9,300円	18,600円	27,900円

障害者福祉サービスの利用者負担軽減措置を実施します

☎22-14000

障害者自立支援法で導入されたサービス量と所得に応じた定率負担による利用者負担の軽減措置を1月利用分より実施します。

●実施期間 平成19年1月利用分から3年間(平成18~20年度)

●負担軽減率 障害者自立支援法に基づく所得区分ごとの月額負担上限額を18年度は4分の1に、19年度は4分の2に、20年度は4分の3にそれぞれ引き下げます。

●所得区分ごとの軽減措置の内容

●対象となる障害福祉サービス 居宅介護、重度訪問介護、行動援護、療養介護、生活介護、児童デイサービス、短期入所、重度障害者等包括支援、共同生活介護、施設入所支援、自立支援、就労移行支援、就労継続支援、行動生活援助など、障害者自立支援法第5条で規定された法定サービス

●高額障害福祉サービス費(法定給付)に該当する場合は法律が優先するため、自己負担の「軽減策」は適用されません。

●軽減措置の詳細については、福祉事務所自立支援係(福岡蔵本字茶園62-1、総合福祉センター内)までお問い合わせください。

☎福祉事務所自立支援係 22-14000

就学援助(要保護 準要保護)制度があります

農業委員会選挙人名簿の登録申請にご協力ください

小中学校に来春入学または在学中の児童生徒の保護者の方で、経済的な理由から就学準備などに支障を来す方のために、就学援助制度があります。就学援助申請が認定されると、給食費や学用品費などが支給されます。希望される方は、1月中旬に就学予定校または在学校へお申し込みください。現在援助を受けている方も、引き続き希望される場合は申請が必要です。

☎学校教育課 22-13342

農業委員会選挙人名簿は、有権者からの申請に基づいて、毎年1月1日現在で調製されます。次の条件に該当する方は、平成19年1月1日現在の状況を「農業委員会選挙人名簿登録申請書」に記入・押印して、1月10日までに提出してください。

※登録申請書は、自治会長などの農業委員会協力が12月下旬に配布し、1月上旬に回収します。期間内に申請書が届かない場合はお問い合わせください。

●選挙権を有する方 市内に住所を有する、昭和62年4月1日までに生まれた満20歳以上の方で、次の要件を備える方

- 10アール以上の農地について、耕作業務を営む方
- ①の同居親族(6親等内の血族または3親等内の姻族)またはその配偶者の方で、年間におおむね60日以上耕作に従事する方
- 10アール以上の農地について耕作業務を営む農業生産法人の組合員または社員の方で、年間におおむね60日以上耕作に従事する方

●選挙人名簿の縦覧について 期間 2月23日(金)~3月9日(金) 場所 市庁舎4階選挙管理委員会事務局 会事務局長

☎農業委員会事務局 22-1256

株東日本ひまわり福祉センターが社会福祉法人に移行します

☎22-13361

平成19年1月から株東日本ひまわり福祉センターで実施している福祉事業が「社会福祉法人白石ひまわり」に移管されるため、次の通りの取り扱いになります。

●福祉タクシ！外出支援サービス 事業移管手続きのため、同法人の営業を1月から3月まで休止します。休止中は助成券記載の別の事業者をご利用ください。

●在宅老人等紙おむつ給付事業 対象者のうち、株東日本ひまわり福祉センターを納入薬局に指定していた方の受給者証は、1月以降もそのまま使用できます。

☎長寿課 22-13361

☎福祉事務所 22-14000

株東日本ひまわり福祉センターが社会福祉法人に移行します。平成19年1月1日現在で調製される農業委員会選挙人名簿は、有権者からの申請に基づいて、毎年1月1日現在で調製されます。次の条件に該当する方は、平成19年1月1日現在の状況を「農業委員会選挙人名簿登録申請書」に記入・押印して、1月10日までに提出してください。

※登録申請書は、自治会長などの農業委員会協力が12月下旬に配布し、1月上旬に回収します。期間内に申請書が届かない場合はお問い合わせください。

●選挙権を有する方 市内に住所を有する、昭和62年4月1日までに生まれた満20歳以上の方で、次の要件を備える方

- 10アール以上の農地について、耕作業務を営む方
- ①の同居親族(6親等内の血族または3親等内の姻族)またはその配偶者の方で、年間におおむね60日以上耕作に従事する方
- 10アール以上の農地について耕作業務を営む農業生産法人の組合員または社員の方で、年間におおむね60日以上耕作に従事する方

●選挙人名簿の縦覧について 期間 2月23日(金)~3月9日(金) 場所 市庁舎4階選挙管理委員会事務局 会事務局長

☎農業委員会事務局 22-1256

Do you know? 知ってる?

「衰えない振り込め詐欺」

新年明けましておめでとうございます。今年も悪質業者に負けないようにと、神明社の元朝参りで誓いました。

今年も住み良い白石になるように、皆さんと共に頑張りたいと思います。

●振り込め詐欺 これまで「振り込め詐欺」の被害は市内には無いと聞いていたのですが、昨年11月に、「息子と思ひ込み、556万円を振り込んでしまった」という被害が発生しました。明日はわが身です。不審な電話には充分気を付けましょう。誰もが自分にはそのような電話がかかってくると思っていないかもしれません。悪質業者はそういう心の隙間に入り込んできます。常日ごろから家族間で確認をしっかりと取っておくことが大事です。家族に成り済まして「電話番号を変更した」と電話してくる場合もありますので、必ず本人確認を取りましょう。小まめに本人の確認を取ることで、元気で頑張っているという確認もできます。

●架空請求 「架空請求」もまだまだ衰えていません。最近、はがきや封書で送られてくるようです。一度配達されると、その後何度も送られてきますので、根気強く無視し続けてください。絶対に連絡してはいけません。

業者は文中で「万が一身に覚えの無い方は、早急にご連絡ください」、「訴訟を取り下げてほしい場合は、書面到着後3日以内にご連絡ください」などと消費者を慌てさせ、連絡させようとします。こういった手口にだまされないよう、十分注意してください。

●海外宝くじ詐欺 「海外宝くじ詐欺」も衰えていません。昨年は1人に10通以上送られてくるケースもありました。相談から帰るとまた配達されている。これも消費者心理を乱すものです。いかにも何千万円が当選したかのような文面で「早く受け取る手続きをしてください」と要求しますが、これらはあくまでも「当たるチャンスに2千円で挑戦してみませんか」というだけの勧誘です。

また、「8千円で何千万円のご融資をします」というダイレクトメールも配達されています。このように、次から次へと新手法が出てきていますので、不審な情報を送られてきた場合には、関係する公的機関や最寄りの警察署、消費生活相談室まで早めにご相談ください。

☎いきいきライフ消費生活相談室 22-0783 (相談日 月・水・金 9時~16時)

1月のごみ収集日について（お知らせ）

1月のごみ収集日程は、下記の通りとなっていますので、ご確認の上、きちんと分別して出してください。

◆1月のごみ収集日予定表（日付は1月の収集日です。1月は4日（木）から業務を行います。）

地区名 ごみ区分	越 河 斎 川 大 平	大鷹沢 白 川 小下倉	大鷹沢田中	福 岡 小 原	市街東北本線 東 側	鷹 巣	市街東北本線 西 側
ペットボトル (第1曜日)	9日(火) に変更です	9日(火) に変更です	5日(金)	4日(木)	5日(金)	9日(火) に変更です	10日(水) に変更です
びん類 (第2・第5曜日)	16日(火) に変更です	15日(月) に変更です	12日(金)	11日(木)	12日(金)	15日(月) に変更です	17日(水) に変更です
缶 (第3・第5曜日)	23日(火) に変更です	22日(月) に変更です	19日(金)	18日(木)	19日(金)	22日(月) に変更です	24日(水) に変更です
プラスチック (第3曜日)	23日(火) に変更です	22日(月) に変更です	19日(金)	18日(木)	19日(金)	22日(月) に変更です	24日(水) に変更です
もやせないごみ (第4曜日)	30日(火) に変更です	29日(月) に変更です	26日(金)	25日(木)	26日(金)	29日(月) に変更です	31日(水) に変更です
紙 類	火 9・16・ 23・30	月 15・22・29	金 5・12・ 19・26	木 4・11・ 18・25	金 5・12・ 19・26	月 15・22・29	水 10・17・ 24・31
もやせるごみ	火・金 5・9・ 12・16・ 19・23・ 26・30	月・木 4・11・15・18・22・25・29	月・水・木 4・10・11・15・ 17・18・22・24・ 25・29・31	火・水・金 5・9・10・ 12・16・17・ 19・23・24・ 26・30・31			

- 不忘・川原子地区のもやせるごみは、毎週水曜日に収集します。
- ごみは、必ず当日の午前8時30分までに集積所に出してください（収集車が回収する時刻に合わせての搬出や前夜出しはしないでください）。
- びんは、色により3種類（①透明、②茶色、③その他）に分けて、それぞれ資源の袋（赤）に入れて出してください。

◎祝日などに伴う収集日の変更について

年始の閉庁日に伴い、越河・斎川・大平・大鷹沢・白川・小下倉・鷹巣・市街東北本線西側地区の資源ごみ（ペットボトル、びん類、缶、プラスチック）、もやせないごみの収集日が上記の通り変更になります。お間違えのないようご注意ください。

☆飼えない犬・猫の引き取り日のお知らせ

- 日時 1月4日（木）・18日（木） 11:00～11:30（時間厳守）
- 場所 健康センター前

（注意事項）犬を登録している方は、鑑札（小判形）を持参してください（保健所の職員が来るまで待っていただくことがあります）。猫の場合は、必ず麻袋（土のう袋は不可）など丈夫な袋に入れてください。また、届け出書が必要となりますので印鑑をご持参ください。

※飼うことができない犬や猫をなくすために考えていただきたいことです。

平成17年度に県内の保健所において、飼い主からの所有権放棄で引き取った犬が1,139頭、猫が5,689頭おり、その大部分が子犬や子猫で行政により処分されています。

飼っている犬や猫に子どもを産ませ、その子犬や子猫を育てることは飼い主にとって大きな喜びですが、一方でいろいろな事情からどうしても飼うことができない場合もあり、産まれた子犬や子猫などの扱いに悩む人も意外に多いようです。その結果、安易に捨てたり放置（放棄）するといった行為が見受けられます。最終的にこのような犬や猫は保健所へと引き取られ、新たな飼い主が見つからない場合には処分されます。

こうした「不幸な命」を増やさないためにも、新たに飼っていただける方を探したり、また、不妊や去勢手術などの繁殖制限措置を行うことも飼い主の思いやりではないでしょうか。

近隣の人たちに迷惑を掛けないように、最後まで責任と愛情を持って飼うように心掛けましょう。

☎生活環境課 ☎22-1314

わが家の耐震を見直してみませんか？

市では、木造住宅の倒壊を防いだり、家具の転倒を防止したりするための各種耐震事業を実施しています。この機会にぜひご活用ください。

■木造住宅耐震診断事業

住宅所有者の申請により、市が木造住宅耐震診断士を派遣して耐震診断を行います。診断に当たり、費用の一部を助成します。

●対象建築物 昭和56年5月31日以前に建築した木造在来工法の戸建て住宅（現在の建築基準法耐震基準が施行される以前の住宅）

●助成内容 助成対象の限度額は14万4千円です。そのうち市が13万6千円を助成しますので、個人負担は8千円となります。限度額を越える部分の費用については全額自己負担となります。

■家具転倒防止工事事業

市が窓口となって、（社）宮城県建築士会白石刈田支部と連携して行っている事業です。一度見積りを作り、それを確認した上で工事に入ります。

●対象建築物 市内の建物であれば特に制限はありませんが、貸家などについては、貸主の承諾を得た建物に限ります。なお、工事に要する費用の助成はありません。

☎建設課建築住宅係 ☎22-1326

戦没者などのご遺族の皆様へ 第8回特別弔慰金の申請はお済みですか？

第8回特別弔慰金は、終戦60周年に当たり、国が改めて戦没者などの遺族に対して弔慰の意を表すために支給するものです。

●支給条件および支給内容

戦没者などの死亡当時のご遺族で、平成17年4月1日において、公務扶助料や遺族年金を受ける方がいない場合に、第8回特別弔慰金として額面40万円、10年償還の記名国債が支給されます。

●対象となるご遺族

次の順番による先順位のご遺族お一人です。

- ①戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権取得者
- ②戦没者の子
- ③戦没者と生計関係を有しており、戦没者などと氏が同じである

地区公民館の常直者制度が廃止されます

地区公民館の常直者制度が3月31日をもって廃止され、来年度以降の夜間・休日などの警備業務が民間企業に委託されることになりました。この措置に伴い、地区公民館利用時のかぎの借用・返却方法が変更されます。詳しくは各地区公民館にお問い合わせください。

※大平・福岡・深谷・越河公民館では既に警備委託を実施しています。

積雪時に「協力ください」

積雪時には、地下消火栓のふたが雪の下に隠れ、消火活動に支障が出る場合があります。消防職員や地元消防団員が除雪していますが、管内消火栓の一斉除雪は難しい状況にあります。近くに消火栓（特に地下消火栓）がある場合は、家の周囲の除雪と併せて、消火栓上の除雪にご協力ください。

☎生活環境課 ☎22-1314

☎福祉事務所 ☎22-1400

——思いやりのある良質で信頼される医療を目指して——

公立刈田総合病院紹介

マタニティーホーム（院内助産所）でお産しませんか？

当院では、平成17年10月に東北で初めてマタニティーホーム（院内助産所）を開設し、これまで10人の元気な赤ちゃんが生まれました。マタニティーホームで出産したお母さんからは「院内助産所での出産はアットホームな雰囲気で安心しました。助産師さんたちとコミュニケーションが取れることで、出産への不安が解消されました。」「思い通りの出産ができました。」「お母さんを応援しながら、家族みんなで出産を迎えることができました。」「小さな子どもにとって、新しい家族ができることの実感を味わうことができました。」などの感想をいただいています。



▲マタニティーホームで生まれた元気な赤ちゃん



☎公立刈田総合病院 ☎25-2145

マタニティーホームでのお産は医師管理のお産と違い、助産師が主体となって健診から分娩介助、退院後の母子訪問まで行います。お産は畳の上で楽な姿勢で行い、生んだ後はすぐに赤ちゃんを抱っこできますし、産後は母児同床でお母さんと赤ちゃんは一緒に布団で休んでいただきます。ほとんどの出産で夫や赤ちゃんのお兄ちゃんやお姉ちゃん、ご家族が立ち会っています。また、産科の医師がバックアップしますので安心です（※）。退院後もお産を担当した助産師がご家庭を訪問し、育児相談などを通じてお母さんと赤ちゃんを応援していきます。「マタニティーホーム」についてのお問い合わせは、医療相談室（内線2601）までお願いします。

※対象となる方は、マタニティーホームの利用を希望し、妊娠20週の段階で医師に自然分娩が可能と診断された方です。



▲助産師による母子訪問の様子

3 土・日・祝も開館しています! ふれあいプラザ

ふれあいプラザ事務局
☎22-6025 ☎22-6027
男女共同参画相談支援センター
☎22-6035 ☎22-6037
ファミリーサポートセンター ☎・☎25-5488
開館時間 8:30～17:15
(土・日・祝日 10:00～16:00)
※1月1日～3日は年始休館日です。

■男女共同参画相談支援センター

DV (配偶者間の暴力)、セクハラ、
ストーカーで悩んでいませんか?
一人で抱え込まずに、一緒に解決
方法を探りましょう。電話での相談
もできます。また、自分の心や生き
方、人間関係を見つめたい方へのカ
ウンセリングも行っています。

■相談は無料、秘密は守ります

専門の相談員による相談は月・水・
金の9:00～16:30です (緊急時はこ
の限りではありません)。

●場所 字本町27
(ふれあいプラザ) ☎22-6035

■ふれあいミニ展示

あしたば白石の「はがき絵サークル」
の作品を展示しています。ぜひ、
ご覧ください。

●開催期間 1月9日(火)～31日(水)
●場所 ふれあいプラザ 1階

5 弥治郎こけし村

開村時間9:00～16:00 ☎26-3993

■入村無料

1月の休村日 1・3・10・17・24日
※1月2日は、こけしの初挽きのた
め開村します。

■弥治郎こけし初挽き

今年は弥治郎系の鎌田孝志工人や
遠刈田系の六郷仁美工人、鳴子系の
早坂利成工人が初挽きを行う予定で
す。ぜひお越しください。

●日時 1月2日(火)10:00～
●場所 弥治郎こけし村内こけし神社前

■柴田長吉郎コレクション展PART1

●開催期間 1月22日(月)まで
●鑑の宴展 (期間中は無休で開催)

●開催期間 1月27日(土)～3月4日(日)
●こけしの絵付けを体験してみませんか!

自分だけのオリジナルこけしを描
いてみませんか?

●絵付け料 600円 (木代代含む)

4 あしたば白石 (働く婦人の家)

■「エコクラフト講座」受講生募集!

～荷造り用の紙バンドエコテープを
使って、あなただけの一品をエコク
ラフトで作ってみませんか?～

●日時 1月24日・31日の2日間
(いずれも水曜日) 10:00～12:00

●講師 星 由美子先生
鹿野 佳代先生

●参加費 1,000円程度 (材料代)
※作業のできる服装で参加してください。

●募集人数 20人 (先着順)
●申込受付開始日 1月5日(金)



▲小物入れとコースター

■日ごろの成果をみてください!!

第32回あしたば白石まつり

11月18・19日の両日、あしたば
白石において、あしたば白石まつり
が開催され、日ごろの成果を披露し
ました。

昭和50年、働く婦人の家開館時か
ら開催され、今年で32回目を迎えま
した。

あしたば白石で行われている講座
やサークルなど39団体が参加して、
舞台発表や1,000点を超える作品が
館内せましと展示されました。

訪れた人たちは、作品の素晴らし

6 片倉家中武家屋敷 「旧小関家」

■七草の会

みんなで食べよう! 七草がゆ!

●日時 1月7日(日)11:00～13:00
●内容

万病・邪気を除くといわれている
「七草がゆ」を作り、試食していただく
ことにより、1年の無病息災を祈願
します。春の七草であるセリ・ナズナ・
ゴギョウ・ハコベラ・ホトケノザ・ズ
ナ・ズズシロが入った「七草がゆ」を
食することにより、お正月料理で疲
れた胃を休めてはいかがですか。

武家屋敷催事「七草の会」
無料入場券 (家族・グループ可)
(1月7日(日)に限る)

1月の休館日 1・2・3・8・14・22・28日
☎・☎25-5095

■「ワンステップジャズ」受講生募集!

参加無料
～軽快なステップで、心と体を
リラックスしてみませんか?～

●日時 1月18日、2月1日・15日、
3月1日、15日(いずれも木曜日)
10:00～11:30

●講師 大野 フローレンス先生
※運動のできる服装で参加してください。

●募集人数 20人 (先着順)
●申込受付開始日 1月5日(金)



※それぞれの講座への申し込みは、
電話で受け付けします。

■母国フランスでプロの レンサーだった大野フ ロレンス先生

さに感心しながら、熱心に見入って
いました。



▲たくさんの方が訪れました!

●博物館建設準備室
(中央公民館内)
☎22-1343・26-2453

●講師 白石市食生活改善推進委員
会員の皆さん

※七草がゆが無くなり次第終了とな
ります。



▲昨年の七草の会の様子

7 材木岩公園内 「検断屋敷」など

■第4回冬の検断屋敷まつり

雪景色の材木岩で、小正月に飾る
「だんご刺し」を体験して、暁がゆ
を食べてみませんか!

●日時 1月14日(日)10:30～

●内容 だんご刺し体験、暁がゆの
振る舞い、雪玉投げ競争、風船飛ばし
※風船には、小原地区の小中学生が
年頭のメッセージを書いた短冊が付
いています。

●主催 検断屋敷まつり実行委員会
●共催 小原みどりの少年団育成会
◎小原公民館 ☎29-2031

9 いきいきプラザ

1月の休館日 1・2・3・9・15・22・29日
☎22-1635 ☎22-1636

■定期リサイクル教室 (定員10名)

「牛乳パックのひし形変形花瓶」
牛乳パックでひし形変形花瓶を作ります。

●日時 1月20日(土)10:00～11:30
●持参する物 牛乳パック、包装紙

■フリーマーケット (第4土曜日)

●日時 1月27日(土)8:30～12:00

10 図書館
1月の休館日 1・2・3・5 (館内整理日)・8・15・22・29日
http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/toshokan/
開館時間 火・水・金・土曜日 9:00～17:00
☎26-3004 ☎26-3505 木曜日 9:00～19:00・日曜日 9:00～16:00

■1月の開館時間変更と休館日

1月3日(水)まで休館しますので、
本の返却は、玄関わきの青いポスト
に入れてください。

ポストがいっぱいの場合は、1月
4日(木)以降、カウンターにお持ち
ください。

なお、1月4日(木)の開館時間は9
時から17時までに変更になります。

■リサイクル本を提供します!

図書館での活用を終えた本を、利
用者の皆さんに無償で提供します。
雑誌、小説、実用書、絵本、児童書
などが対象となっています。ぜひご
覧ください。

●提供期間 1月20日(土)～2月1日
(木)までの開館時間内

●展示場所 2階ホール
●上限冊数 1人10冊まで

「おはなしひろば」については、子育
て情報 (28ページ)に掲載しています。

8 白石スキー場

☎24-8111 ☎24-8267

■スキー子供の日

●日時 1月21日(日)

●内容 中学生までリフト1日券・
レンタル料金50%OFF!

■ちびっ子スキー教室 (要予約)

●日時 1月13日、27日
(いずれも土曜日)

●内容など リフト1日券、昼食、
白石駅からの送迎付きで2,500円、
レンタル料金50%OFF (定員30名)
※小学生対象のスキー教室です。

■レディースキー教室 (要予約)

●日時 1月10日(水)

●内容など リフト1日券、昼食、
ケーキセット、白石駅からの送迎付
き3,500円

■シルバースキー教室 (要予約)

●日時 1月17日、31日
(いずれも水曜日)

●内容など リフト1日券、昼食、
ケーキセット、白石駅からの送迎付
きで3,500円

※各教室の詳細については、白石ス
キー場までお問い合わせください。

11 図書館
1月の開館時間変更と休館日
1月3日(水)まで休館しますので、
本の返却は、玄関わきの青いポスト
に入れてください。
ポストがいっぱいの場合は、1月
4日(木)以降、カウンターにお持ち
ください。
なお、1月4日(木)の開館時間は9
時から17時までに変更になります。

■図書館ってどんな所?

ひとりのときも
友達といっしょのときも
悲しくても、楽しい思いでいっぱい
のときも
きっと何かが待っていてくれる
図書館へいってみよう
空っぽのおおきなバックを持って
大好きなお母さんの買い物かごのよ
うに
いっぱい「いいもの」でふくらま
せよう
それは、みんなで分け合える幸せ
だから図書館に行ってみよう
きっと誰かが笑顔で図書館へ行く道
を教えてくれる
松島 茂 作
『図書館ってどんな所?』より一部抜粋

当館では、ご紹介の詩のような図
書館であるよう常に努力しています。
皆さん、どうぞお気軽にご利用く
ださい。

図書館 ひろば

今月の書棚

江戸の絵巻

岡田 芳朗 編著・大修館書店



現在、使われているカレンダー・暦を通し
て江戸の文化・生活について紹介した図書で
す。貴重な当時の資料をカラー写真で多数掲
載していますので、江戸の文化を目で楽しむ
ます (大きさ: 31cm×23cm)。

■新着図書案内30選

- (1～20…一般書、21～30…児童書)
- 1. 50才からの再入学パソコン塾 江阪 俊哉 共著
- 2. 「捨てる」「片づける」で人生が楽になる 斉藤 茂太 著
- 3. 東北の争乱と奥州合戦 関 幸彦 著
- 4. 宮家の時代 鹿島 茂 編著
- 5. 君が世界を見捨てても世界が君を見捨てない 瀬戸 しおり 著
- 6. 搾取される若者たち 阿部 真大 著
- 7. スローフードな日本! 島村 菜津 著
- 8. ジェネリック医薬品がわかる本 日本ジェネリック研究会 編著
- 9. だれかを呼ぶ日の絶品おつまみ 主婦の友社 著
- 10. 煮ものが上手にできれば一人前 浜内 千波 著
- 11. 洋書スタイルな暮らし。ハンドメイドで。 ヨシザキ セイコ 著
- 12. オシムの思考・ジーコの志向 koly football production 著
- 13. 忘れ貝 黛 まどか 著
- 14. 軍師の死にざま 末国 善己 編
- 15. つばき、時跳び 梶尾 真治 著
- 16. 親不幸通りラプソディー 北森 鴻 著
- 17. 玉虫と十一の掌編小説 小池 真理子 著
- 18. 六地藏河原の決闘 佐藤 雅美 著
- 19. 戦国一孤獨な男一山本勘助 童門 冬二 著
- 20. 鬼に喰われた女 坂東 真砂子 著
- 21. ものがたりでめぐる海の科学 山神 次郎 文
- 22. おりがみどきどき恐竜 山田 勝久 著
- 23. トレイン探偵北斗 高森 千穂 作
- 24. ブラッカムの爆撃機 ロバート・ウェストル 作
- 25. スパイガール アーリー・カーター 作
- 26. アルマ ウィリアム・ベル 著
- 27. 絵本 星の王子さま サンテグジュペリ 著
- 28. トリックシーのくたくたうさぎ モー・ウィレムズ 作
- 29. 十二支のことわざえほん 高島 純 作
- 30. いいからいいから 長谷川 義史 作

しろいし・フレッシュマーケットだより

しろいし産の新鮮な旬の農作物などの直売所情報を掲載します。

1. 百姓市場

- 販売日時：毎週火・日曜日、10:00～13:00
- 場 所：ポーチパーク内ほか
- 今月の品ぞろえ：放し飼い卵、季節の旬の野菜、漬物
- 問い合わせ：佐久間 義昭 ☎25-6836

2. 馬牛沼産直センター【定休日：毎週月・水・金曜日】

- 販売日時：毎週火・木・土・日曜日、10:00～17:00
- 場 所：国道4号沿い馬牛沼付近
- 今月の品ぞろえ：ダイコン、ハクサイ、米、凍豆腐、干し柿など
- 問い合わせ：馬牛沼産直センター ☎25-0520

3. 森合や直売所

- ※1月～3月まで休業します。
- 4月から営業しますので、よろしくお願いします。

4. 小原いきいき直売所

- ※1月～3月まで休業します。
- 4月から営業しますので、よろしくお願いします。

5. 青っ葉市直売所

- ①ポーチパーク【1月第3週～12月第4週】
○販売日時：毎週水・土曜日、9:00～13:00
- ②本郷店（旧国道113号角田街道路切そば）
※2月第2週の水曜日から毎週水曜日の営業となります。
○販売日時：毎週水曜日、8:30～12:00
- ③いきいきプラザ【5月第2週～12月第3週】
※5月第2週の水曜日から毎週水曜日の営業となります。
- ④松田麵業
※4月第3週の土曜日から毎週土曜日の営業となります。

- 今月の品ぞろえ：季節の旬の野菜、果物、漬物など
- 問い合わせ：菊地 トミ ☎25-4600

6. パーバ工愛市（クラブいち）

- ※1月～3月まで休業します。
- 4月から営業しますので、よろしくお願いします。

※白石市農産物直売所連絡協議会加盟店のみ掲載しています。

■市内施設のなるほどイベント情報

1 情報センター「アテネ」 開館時間 水～日曜日・祝日 9:00～17:00
http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/athens/

- パソコン講習会・アテネ塾 ※締め切り後でも定員に空きがあれば受講できますので、お問い合わせください。
- 申し込み締め切り 1月分：1月5日 2月分：2月7日（ホームページ作成コース・ブログ作成コースは1月26日まで）
- 会場 アテネ3階会議室（研修室）
- 受講資格 市民または市内に通勤、通学している方で図書館共用利用者カードをお持ちの方

コース名	時間	1月	2月	定員	受講料	テキスト代	内容
ホームページ作成コース(各6時間)	各9:30～16:30		10(土)～11(日)	10名	2,000円	2,100円	ホームページ作成の基本操作 ※基礎コース終了程度の方
ブログ作成コース(6時間)	9:30～16:30		12(月)	10名	1,000円	1,680円	ブログ作成の基本操作 ※基礎コース終了程度の方
基礎コース(3時間)	9:30～12:30	20(土)	17(土)	10名	無料	1,000円	パソコン操作の基礎
インターネット・電子メールコース(3時間)	13:30～16:30	20(土)	17(土)	10名	無料	1,000円	インターネット・電子メールの利用の仕方
Word2003コース(6時間)	9:30～16:30	26(金)	24(土)	10名	2,000円	1,000円	ワープロの基本操作 ※基礎コース終了程度の方
Excel2003コース(6時間)	9:30～16:30	27(土)	23(金)	10名	2,000円	1,000円	表計算の基本操作 ※基礎コース終了程度の方
デジタルカメラコース(6時間)	9:30～16:30	28(日)		10名	1,000円	1,000円	デジタルカメラの基本操作 ※基礎コース終了程度の方

※基礎コースのテキストでインターネット・電子メールコースも受講できます。
※デジタルカメラコースで使用するデジタルカメラとCD-Rはアテネで用意します。

1月の休館日 1・2・3・9・10・15・16・22・23・29・30日
☎22-1500 ☎22-1502

●申し込み方法 ハガキ(FAX)またはアテネ備え付けの申込用紙で、各締め切り日までにお申し込みください。郵送(FAX)の場合には①住所②氏名③年代④連絡先の電話番号⑤利用者カード番号⑥希望コース名と希望月日を明記してください。受講料、テキスト代は当日1階事務室にお持ちください。

申込書のあて先
〒989-0257 白石市字互理町37-3
白石市情報センター

※締め切り日に集計し文書にて講習日をお知らせします。定員を超えたコースは抽選などで調整します。
なお、講師用に受講者名簿(氏名、年代のみ記入)を作成しますので、あらかじめご了承くださいようお願いいたします。

2 古典芸能伝承の館「碧水園」

今月の碧水園は、イベントづくし！ 皆さん、ぜひお出掛けください。

- 碧水園初釜「新春茶会」
【表千家席・濃茶・薄茶】
新春のすがすがしい茶室で、一服いかがですか。初めての方もお気軽にお越しください。
- 日時 1月7日(日) 10:00～15:00
- お茶券 1,000円(前売り券有)
※子ども券500円(薄茶)
- やってみよう！「子ども能楽教室」
参加無料
あなたも能舞台でおけいこしてみませんか？ 見学もOK!! 大人の方もぜひどうぞ！
- 【やってみよう！「高砂」コース】
- 日時 1月13日(土) 10:00～12:00
- 場所 碧水園能楽堂
- 内容 謡を謡ってみよう！
仕舞を舞ってみよう！
- 準備物 白足袋(貸し出しも可能です)
※服装は普段着で結構です。
- 碧水園「舞台びらき」
初春の一日、神楽・日本舞踊・琴・謡曲・長唄などの伝統芸能をお楽しみください。
- 日時 1月14日(日)
9:00 舞台清め式
9:30 高砂を謡う会 発表会
10:00～12:00 舞台びらき
- 出演団体 直派若柳流宝梅会、白石喜多会、生田流箏曲朋美会、弥登孝会、山田流鎌田佐美音白石教室、白石皐風会、明日葉の会、榊流大町神楽継承会、子ども能楽教室「高砂」・「鶴亀」コース受講生
- 碧水園開館15周年記念
【喜多流青年能】チケット好評発売中
- 日時 1月20日(土)
12:30開場 13:30開演
- 演目 喜多流能「八島」
和泉流狂言「宝の槌」
喜多流仕舞「東北」
喜多流仕舞「岩船」
- チケット
自由席：4,000円
親子(高校生以下) ペア席：3,000円、
学生席：2,000円
- チケット取り扱い 碧水園

1月の休館日 1・2・3・9・15・22・29日
☎・☎25-7949

和の香りを楽しみました!! 香道体験ひろば

11月13日、越河小学校で文化庁の平成18年度文化体験プログラム支援事業の一環として、小学5、6年生を対象にした「香道体験ひろば」を開催しました。

公家の流れをくむ「御家流」の講師を招き、香道の歴史や作法などの説明を受けました。

その後、京都の紅葉の名所を題材にした「もみじ香」という2種類の香りを聞き分ける「組香」を行い、実際に香炉を手に取り和の香りを体験しました。



▲説明を熱心に聞く児童たち

やる気応援情報掲示板

生涯学習課 ☎22-1327

自治宝くじコミュニティ助成事業

～コミュニティの健全な発展が図られています～

(財)自治総合センターによる宝くじの受託事業収入を財源とした、平成18年度自治宝くじコミュニティ助成事業の助成金を受けて、地域づくりのためにさまざまな整備を行いました。今回は白川第7自治会をご紹介します。

白川第7自治会「羽山祭典の開催」

村おこしイベントとして資金0円からスタートとした羽山祭典は、今年で6回目となります。年々回を重ねるごとに参加者も増え、今年は450人を超えました。実家の地区のお祭りということで、白川地区以外からも、多くの人々が家族ぐるみで参加しています。想い出話で盛り上がり笑顔いっぱいの羽山祭典でした。

今回の助成事業を受けて、綿菓子機、ポップコーン機、流し台、大鍋、ガス器具、ファンヒーター、座卓、ホワイトボード、除雪機などを購入し、より楽しい祭りやイベントが実施できるようになり、地域はやる気満々です。また、除雪機

については、小中学生の通学路、高齢者や身体の不自由な方の生活路を除雪し、地域ぐるみで安全を確保します。今後とも、地域活性化をより推進したいと考えています。



▲地域ぐるみで活用する除雪機



▲好評を得た綿菓子機

第14回白石市生涯学習フェスティバル事業「囲碁・将棋指導大会」

11月26日、スパッシュランドしろいしを会場に、宮崎志摩子四段(日本棋院棋士)、中川大輔七段(日本将棋連盟棋士)を講師に招き、囲碁・将棋の指導対局が行われました。

▲次は、どの一手? やっぱりプロはすごいね!

加し、プロ棋士に挑戦しました。参加者たちは、プロ棋士の一手一手に感心しながら、熱心に対局していました。また、参加者の中には小中学生もあり、未来のプロ棋士を目指して、一生懸命対局に取り組んでいました。



▲プロを目指して真剣な対局

昨年4月から、公共施設の指定管理者制度に基づき、各地区の公民館の運営をその地域のまちづくり協議会などへ委託しました。
 「社会教育通信」では、各地区における新しい事業への取り組みを紹介しています。第6回は「福岡公民館」です。

福岡公民館 ☎・☎25-2249

活動の目標

～地域のふれあいと生涯学習を～福岡

地域の皆さんが気軽に公民館を利用し、また、気軽に参加できる生涯学習の機会提供を目指しています。

特色ある公民館活動

当公民館では、主なまちづくり活動として学校や家庭、地域社会との連携により4月に球技大会（深谷地区との交流）、5月にゲートボール大会（深谷地区との交流）、6月に敬老会、7月にふれあい広場（小学生を対象）、8月に地区民体育大会、10月に公民館まつりを開催しています。

公民館まつり

昨年度から公民館で活動している団体の皆さんの学習発表会を行っています。今年は福岡中学校の生徒たちが飛び入りで参加し、素晴らしい歌声を地域の皆さんに披露しました。ヘルスメイトの皆さんが作る豚汁は好評で、今年は600食を提供することができました。地域の皆さんにご協力いただき、盛況に開催しています。



▲美しい歌声を響かせる中学生

地区民体育大会

今年度から競技内容を一部変更し、皆さんにより楽しんでいただける体育大会を開催しています。公民館長杯を目指して各チームとも熱戦を繰り広げ、大変盛り上がる大会です。これまでは尾篭自治会チームが毎年優勝していましたが、八宮自治会チームが団結力を発揮し、昨年度に続き優勝を果たしました。この大会は企画から運営まで福岡地区民の会スポーツ振



▲手に汗握る熱戦・綱引き競技

興部（各地区体育推進委員・体育指導員）の方々が中心となって開催しており、参加された皆さんの運動不足解消にも役立てばと期待しています。

ふれあい広場

地元の老人クラブと更生保護女性会福岡支部の協力を得て、今年から子どもたちにささ巻き作りを伝授していただきました。初めての体験に子どもたちも大喜びでした。このような活動を通して、子どもたちと地域の皆さんのつながりがますます深まればと考えています。

生涯学習推進のために

さわやか学級

自らの老後を健康で実り豊かなものにしていくため、高齢者のための講座「さわやか学級」を7月から1月まで、隔月1回開催しています。最近の複雑な社会の中で、高齢に伴う身体的・環境の変化に対応していくには、健康や福祉、医療、環境など、多面的な学習が必要不可欠です。公民館ではさまざまな学習テーマの講座を開催しています。講師の先生は難しいテーマを分かりやすく話してくださり、皆さん和気あいあいと楽しく学んでいます。



▲真剣な表情で受講する皆さん

婦人学級

教養と親ほくを深めるとともに、心と体をリフレッシュすることを目的とした「婦人学級」を開催しています。陶芸や移動研修、健康料理、押し花、ギョーザ・キムチ作り、講話「振り込め詐欺と携帯電話の使い方」、軽スポーツなど盛りだくさんの内容で、2月まで計8回開催する予定です。今後も新鮮な企画で開催していきますので、皆さんのご意見をぜひお寄せください。



▲押し花作り。出来上がった作品は公民館まつりに出品しました。

編集後記

昨年4月に発足した福岡地区民の会のまちづくり事業を皆さんのご協力を得ながら推進し、2年が過ぎようとしています。現在、教育・文化部、スポーツ振興部、地域福祉部の各専門部において検討いただいた企画などを委員会でも協議し実行していますが、今後も地域の特性や、今まではぐくんできた独自の文化と皆さんの自主的な実践活動を通して、より一層創意工夫した活動に取り組んでいきたいと思っております。ご意見がございましたら、ぜひ当公民館までお寄せください。

募集

輝いています。今のあなた



やる気隊名簿登録団体募集
 ～やる気隊になりませんか？～

生涯学習課 ☎22-1327

やる気隊とは、自分たちの特性を活かし、他団体の活動への協力や、市のパートナーとしてアンケート調査や各種事業に協力するといった「やる気」を名簿登録した、市内の市民活動団体です。

●対象 市内のボランティア活動や各種イベントへの協力など、自発的に社会貢献活動を行える非営利団体※政治団体や宗教団体、自治会などの自治組織、文化協会・体育協会などの社会教育団体は対象外です。

●やる気隊への支援
 ・テントやワイヤレスアンプ、トランシーバー、デジタルビデオカメラなどの活動備品を無料で貸し出します。
 ・やる気隊の活動の場に駆け付け、広報しろいしの「やる気応援情報掲示板」で紹介しします。

・広報しろいしやホームページなどでやる気隊名簿を広く市民に紹介し、活動の場を広げていきます。
 ●登録方法 登録申請書に必要事項を記入の上、市庁舎2階生涯学習課に提出してください。

地域コミュニティ育成支援事業「やる気応援事業」補助金交付団体も随時募集しています

まちづくりを推進している地域づくり団体を支援するための補助金です。詳しくはお問い合わせください。

●対象団体 おおむね3年以内に組織された小規模団体

●補助限度額 1団体につき10万円(補助対象経費の2分の1以内)

●事業内容例 太鼓などのイベント用備品の購入、地域植栽のための苗や肥料の購入など

第16回市民綱引き大会
 参加者募集

参加無料

●日時 2月4日(日)8:30～
 ●場所 ホワイトキューブ
 ●参加資格 白石市民または市内に通勤・通学している方で、一般社会人(高校生・専門学校生・大学生を含む)および小学生、中学生で編成されたチームであること。

●種目 ①小学生の部、②中学生の部、③一般の部
 ●競技人数 原則1チーム8名、小学生は1チーム10名です。

※女子が常時3名以上参加してください。小学生の部については、女子または小学4年生以下の男子が常時3名以上の参加となります。

●申し込み方法 社会教育課などに用意している申込用紙に必要事項を記入の上、お申し込みください。

●申込締め切り日 1月23日(火)

●申し込み・問い合わせ先 社会教育課スポーツ振興係(中央公民館内) ☎22-1343・26-2453 ☎24-5377 (土日提出・FAX可)

囲碁学習会参加者募集

参加無料

市内の小中学生対象の囲碁学習会。
 ●日時 毎週土曜日(第5土曜日を除く) 13:00～17:00

●場所 中央公民館
 ※直接会場にお越しください。

碁のまち白石をつくる会
 代表・佐々木 ☎24-2864
 生涯学習課 ☎22-1327

ビギナーズ英会話教室
 参加者募集

参加無料

初心者向けの英会話講座です。
 ●開催期間・時間 1月25日(木)～3月29日(木) 19:00～20:30
 ※原則毎週木曜日、全9回実施します。

●場所 中央公民館視聴覚室

●講師 リサ・アラキ先生

●内容 トラベル英会話など

●定員 15名(先着順)

●申込受付期間 1月9日(火)～17日(水)

●申し込み・問い合わせ先 中央公民館 ☎26-2453

第4回小学生シャフルボード大会
 参加者募集

参加無料

手軽に楽しめるニュースポーツ「シャフルボード」の大会です。

●日時 1月20日(土)8:30～

●場所 ホワイトキューブ

●参加資格 市内の小学4～6年生

●種目 ①ダブルスの部(2名1組) ②シングルの部

●定員 ①30組、②30人

●申し込み方法 各小学校や社会教育課に用意している申込用紙に必要事項を記入の上、お申し込みください。

●申込締め切り日 1月12日(金)

●用具 主催者が準備します。

●その他 体育館用シューズをご準備ください。服装は軽装で結構です。

●申し込み・問い合わせ先 社会教育課スポーツ振興係(中央公民館内) ☎22-1343・26-2453

第1回「七ヶ宿街道と白石川写真コンテスト秋・冬編」応募作品募集

●募集作品 秋冬シーズンの七ヶ宿街道や白石川(源流～下流)を被写体とした、六つ切りサイズの写真 ※未発表作品に限ります。

●開催部門および応募資格 ①子どもの部:小学生以下 ②女性の部:中学生以上の女性 ③一般の部:①②以外の方

●応募締め切り日 3月1日(木) ※当日消印有効

●申し込み方法 作品タイトルと30字以内のコメントを添え、折れや破損に注意して送付してください。

●審査 それぞれの部で最優秀賞1点、金賞2点、優秀賞3点を選出します。

●その他 応募作品の著作権はすべて七ヶ宿ダムに帰属します。また、作品は返却しませんので、あらかじめご了承ください。

●応募・問い合わせ先 〒989-0536 刈田郡七ヶ宿町字切通52-40 七ヶ宿ダム管理所内[写真コンテスト係]

☎37-2122 ☎37-2471

子育て情報



●お子さんとお母さんの健診と相談 (場所:健康センター)

内容	1月分		2月分		受付時間
	月日	対象者	月日	対象者	
4カ月児健康診査	1月24日(水)	平成18年9月生まれ	2月21日(水)	平成18年10月生まれ	13:00~13:10
6カ月児育児相談	1月26日(金)	平成18年7月生まれ	2月23日(金)	平成18年8月生まれ	9:20~9:30
1歳6カ月児健康診査	1月25日(木)	平成17年6月生まれ	2月22日(木)	平成17年7月生まれ	13:00~13:10
2歳6カ月児親子歯科健康診査	1月26日(金)	平成16年7月生まれ	2月23日(金)	平成16年8月生まれ	13:00~13:10
3歳6カ月児健康診査	1月23日(火)	平成15年7月生まれ	2月20日(火)	平成15年8月生まれ	13:00~13:10
乳幼児相談	1月11日(木)	乳幼児~未就学児のお子さんとその家族の方が対象	2月1日(木)	乳幼児~未就学児のお子さんとその家族の方が対象	9:15~9:45
ママとパパの教室 (母子健康手帳交付 妊婦相談)	1月16日(火)	母子手帳交付を希望する方、妊娠中の方やその家族の方	2月13日(火)	母子手帳交付を希望する方、妊娠中の方やその家族の方	9:20~9:30
妊婦歯科検診	2月13日(火)、上記の「ママとパパの教室」と合わせて行います。				

※「ママとパパの教室」に参加できない方には、母子健康手帳を健康推進課窓口で随時交付しています(開庁日の8:30~17:15)。
 ※「乳幼児健康診査」は個人に通知しませんので、広報しろいしをご覧の上、母子健康手帳・問診票・バスタオルを持参しておいでください。
 また、当日、都合の悪い場合は翌月に受診できますので、ご連絡ください。
 ※「2歳6カ月児親子歯科健康診査」には家で使用しているお子さんの歯ブラシを持参してください。

●子育てサロン (場所:健康センター)

内容	月日	受付時間	サロン
講師の先生と共に子育てについてのお話をしながらゆったりと過ごすサロンです。子育てに興味・関心のある方ならどなたでも参加できます。	1月18日(木)	9:30~	10:00~11:00
	2月16日(金)		

※毎月1回実施します。託児も行っていますので、希望する方は事前に予約してください。

虫歯を早く治してメダルをもらおう!

虫歯ができてしまったら治療しなければ治りません。特に、子どもの虫歯は進行が早いので、早めに治療することが大切です。虫歯があるお子さんも3歳6カ月児健診までに、ぜひ、虫歯を治してメダルをもらいましょう。

健康推進課 ☎22-1362



11月の3歳6カ月児健診で虫歯のなかったお子さんです。ずっと健康な歯でいてね!

- | | | |
|------------|-----------|------------|
| 佐藤 蒼史郎 くん | 樽見 隆 くん | 汰月 希 くん |
| 中野 陽菜 ちゃん | 片岡 美治 くん | 高橋 希志 くん |
| 馬場 光咲 ちゃん | 高見澤 星 ちゃん | 小島 百合香 ちゃん |
| 石岡 ゆり香 ちゃん | 林 大野 ちゃん | 西野 基 くん |
| 小島 舞 ちゃん | 大結 志 ちゃん | 佐竹 春香 ちゃん |
| 高野 響基 くん | 志村 葉美 ちゃん | 黒澤 久 くん |
| 西山 望 ちゃん | 遠藤 永 くん | 高橋 愛 ちゃん |
| 高橋 愛華 ちゃん | 高野 永 くん | |

全員集合

なむいし子歯の



※1月1日~3日は、各施設とも年始休館日となります。

地域子育て支援センター「あいあい」

(ふれあいプラザ内) (南保育園3階)
 ☎22-6025・☎22-6027 ☎26-2586・☎26-2917
 開館日 月~金 8:30~17:15

■「あいあい広場」を開催します!

●参加無料

●開催日および会場

- ・1月24日(水) 大平公民館
- ・1月25日(木) 斎川公民館

●時間 9:30~11:30

※参加を希望される方は直接会場においでください。

※詳細は、ふれあいプラザ内子育て支援センターにお問い合わせください。

★昨年6回実施し、大変好評だった「ベビーマッサージ」に参加していたママさんの声を紹介します★

助産師さんにいろいろな話を聞いていただいたり、母乳の情報を得ることができたりと、参加してとても良かったです。何よりも赤ちゃんと一緒に多くの人と交流できたのが楽しかったです。また参加したいです。(がんばりすとママ)

ファミリー・サポート・センター

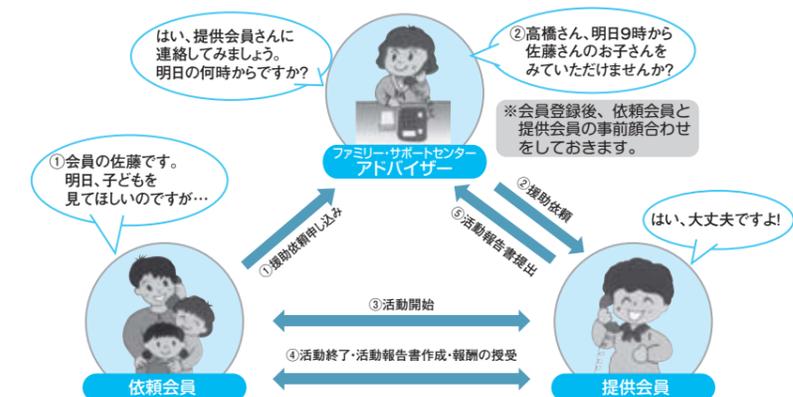
(ふれあいプラザ内)
 ☎・☎25-5488
 受付時間 月~金9:00~17:00

あなたもファミサポ会員になりませんか? 私たちは地域ぐるみであなたの子育てを応援します!

現在、しろいファミリー・サポート・センターでは、560名を超える会員さんたちが、一つの家族のように助け合って活動しています。

地域の皆様と共に白石の宝である子どもたちの健やかな育成を図り、心に余裕を持った育児ができるように家庭を応援する、子育て支援事業です。

〈しろいファミリー・サポート・センターのしくみ〉



■ファミサポ会員随時募集中!

入会金・年会費は必要ありません。

- 依頼会員 子育てのお手伝いをしてほしい方
- 提供会員 子どもを預かったり、送迎したりできる方
- 両方会員 依頼会員と提供会員の両方を兼ねる方

万一の事故に備え、会員はファミリー・サポート・センター補償保険に加入します。市で加入しますので、個人負担はありません。入会手続きの際は、当センターまでお越しください。

子ども一人につき1時間の基準額

昼間(月~金の7:00~19:00)	500円
早期(7:00以前)	
夜間(19:00以降)	
土・日・祝祭日	

※2人目(兄弟・姉妹)からは1時間当たり250円になります。

・市内に在住・通勤している方であれば、どなたでも会員登録できます。
 ・依頼会員が子どもの預かりなどを依頼する場合、その理由は問いません。
 ・提供会員は年齢や資格、性別を問いません。

母子通園ひこうせんを開放します

ひこうせんでは、言葉が遅い、友達とうまく遊べないなど、発達で気になることがあるお子さんとそのご家族の方を対象に園を開放します。どうぞお気軽にお越しください。

●園開放日と主な内容

- ・1月25日(木) ボールサーフィン
- ・2月8日(木) バルーンで遊ぶ
- ・2月22日(木) 音楽遊び

●時間 9:30~11:00

●参加費 無料

※準備の都合上、前日までにご連絡ください。

●申し込み・問い合わせ先

福祉事務所社会福祉係 ☎22-1400
 ひこうせん(東保育園敷地内)
 ☎25-2172

★保育園情報★

■来年度から休日保育を始めます

平成19年4月より、南保育園において日曜日・祝日の保育を開始します。

- 要件 市内の保育園に在園し、休日も父母の仕事などのため家庭で保育ができない場合に利用できます。
- 保育料 通常の保育料とは別料金となります。

■平成19年度の保育園入所受け付けを開始します

入所希望の保護者の方は、関係書類を添えてお申し込みください。

- 受付期間 1月5日(金)~16日(火)
- 受付時間 8:30~17:00
- ※土・日・祝日を除きます。

- 受付場所 市庁舎1階子ども家庭課
- ※1月13日(土)・14日(日)も9時から15時まで受け付けます。

☎子ども家庭課保育係 ☎22-1363

1月のおはなしひろば

- 日時 1月11日(木)15:15~
- 場所 情報センターアテネ 2階ギャラリー
- 内容 紙芝居や絵本の読み聞かせ
- 対象 どなたでも
- ☎図書館 ☎26-3004

健康ひろば

※問い合わせ先
健康推進課 ☎22-1362
(健康センター内)



エネルギー161kcal / たんぱく質9.5g / 塩分0.4g

生活習慣病 予防のための ヘルシークッキング

材 料 (4人分)			
豚ももスライス	20g×4枚	レモン	1/4個
スライスチーズ	40g	コショウ	少々
ニンジン	20g	卵	30g
サヤインゲン	40g	小麦粉	10g
焼きのり	1枚	パン粉	10g
プロックリー	120g	揚げ油	20g



③ 豚肉にのり、チーズの順に乗せ、ニンジン、インゲンを巻いてようじで止め、小麦粉、溶き卵、パン粉の順に衣をつけて油で揚げる。1個を2つに切り分けてレモン、プロックリーを添える。

① 豚肉は広げて塩、コショウをふる。
② ニンジンは拍子切りにする。インゲンはニンジンの長さに合わせて一緒にゆでる。プロックリーは食べやすい大きさに分けてゆでる。

ヘルスメイト白石
菅谷 恵子さん(白川)

●こころの保健事業 (場所:健康センター)

事業名	対象者	内容	相談日時
こころの相談 (精神保健福祉相談)	心の健康問題を抱える人およびその家族	精神科医による個別相談	1月9日(火) 9:30~12:00 2月6日(火) 9:30~12:00
もの忘れ相談 (認知症相談)	もの忘れ、認知症の方およびその介護で悩む方々	精神科医による個別相談	1月17日(水) 13:00~15:00 2月7日(水) 13:00~15:00

※相談を受ける方は、事前に予約が必要です。ご利用の方は健康推進課(☎22-1362)にお問い合わせください。

●健康プラン21 しろいし健康プラン21では、適正体重の維持・適塩生活・毎日朝食をとることをすすめています

平成18年度の基本健康診査の結果では、40歳以上の約3割が肥満と判定されています。
「身長(m)×身長(m)×22=理想的な適正体重(kg)」です。(例えば身長160cmの人の場合:1.6m×1.6m×22=56.32kg)
バランスのとれた食生活・3食食べることを心掛け、健康な体づくりに取り組みましょう。

●仙南保健福祉事務所からのお知らせ (場所:仙南保健福祉事務所)

◎印は、相談員によるカウンセリングのみ

事業名	対象者	内容	相談日時
アルコール専門相談	アルコールの問題を抱えている本人およびその家族	精神科医、相談員による個別相談	◎ 1月5日(金)13:00~15:00 ◎ 2月2日(金)13:00~15:00
思春期・引きこもり専門相談	思春期の心の問題を抱えた本人およびその家族、関係者、ひきこもりの状態の本人および家族、関係者	精神科医による相談、診察および相談員によるカウンセリング	◎ 1月12日(金)13:00~15:00 ◎ 1月26日(金)13:00~15:00 ◎ 2月9日(金)13:00~15:00 ◎ 2月23日(金)13:00~15:00

※相談を受けたい方は事前予約が必要です。ご利用の方は仙南保健福祉事務所 母子障害班(☎0224-53-3132)にお問い合わせください。

●休日当番医・調剤薬局

月日	内科	外科	調剤薬局	歯科
1月1日	海上内科医院 ☎25-1501	公立刈田総合病院 ☎25-2145	フレンド薬局白石 ☎24-2119 伊新薬局 ☎26-2593	白石市歯科休日診療所(健康センター2階) ☎25-4744
1月2日	水野内科クリニック ☎25-2736	さたけ整形外科(蔵王町円田) ☎33-4855	エルム調剤薬局 ☎25-1680	
1月3日	梅津内科医院 ☎24-3571	こまつ外科・内科クリニック ☎22-2115	フジ薬局 ☎24-3355 けやき薬局白石店 ☎26-1160	
1月7日	引地泌尿器科内科クリニック ☎26-2823	公立刈田総合病院 ☎25-2145	さんた薬局 ☎26-3376	
1月8日	塚本内科消化器科 ☎26-1026	堤医院 ☎25-1181	フレンド薬局清水小路 ☎24-3393	
1月14日	やまきクリニック ☎26-3888	公立刈田総合病院 ☎25-2145	うさぎ薬局 ☎26-3557	
1月21日	佐藤医院(蔵王町宮) ☎32-2002	公立刈田総合病院 ☎25-2145	四ツ目屋薬局(蔵王町宮) ☎32-3360	
1月28日	内方医院(蔵王町宮) ☎32-2101	橋本整形外科医院 ☎25-1616	にしうら薬局(蔵王町宮) ☎32-3020 あさひ薬局 ☎22-5040	
2月4日	柿崎小児科医院 ☎25-2210	公立刈田総合病院 ☎25-2145	二幸薬局 ☎25-5105	
2月11日	たかはし内科クリニック ☎22-2535	公立刈田総合病院 ☎25-2145	みどり薬局城北店 ☎22-4966	

●「はたちの献血キャンペーン」のお知らせ

1月1日から2月28日までの2カ月間、「はたちの献血キャンペーン」を実施しています。「献血は身近にできるボランティア」。成人として社会への第一歩を踏み出そうとしている若い皆さん、「はたち」の記念に献血にご協力ください。

※献血は、仙台市内にある下記2カ所の献血ルームと県内各地を巡回している愛の献血バス「いずみ号」で行っています。

- ・献血ルーム アエル20階 ☎022-711-2090
- ・藤崎献血ルーム ☎022-263-3838
- ◎宮城県赤十字血液センター ☎0120-48-9615 (フリーダイヤル)

そこが知りたい 国保・老人保健

Q. 申請すると支給される給付にはどのようなものがありますか?

A. 国保に加入している方が申請すると支給される給付はいくつかありますが、医療費をいったん全額自己負担していても、保険給付分(7割~9割)が後から支給される主なものは次の通りです。
①急病などで、やむを得ず保険証を持たずに診療を受けたとき
②コルセットなどの補装具代
③はり、きゅう、マッサージなどを受けたとき
(②、③については、医師が必要と認めた場合に限りです。)

そのほかに、
①被保険者が出産したときに支給される「出産育児一時金」
②被保険者が亡くなったときに支給される「葬祭費」
③医療費が自己負担限度額を超えたときに支給される「高額療養費」があります。

◎健康推進課
国民健康保険係・老人保健係
☎22-1362

健康一口メモ

「家庭での血圧測定」

血圧は一日のうち、何度大きく変動します。1分間に数十回の単位で変わることも珍しくありません。入浴するときなど、寒い脱衣所で裸になったり、熱い湯に長く入っていると下がり始めます。お酒を飲んだ直後は血圧が上がり、翌朝には上がります。タバコを吸っても血圧は上がります。そのほか、トイレや食事、会話など、ちょっとした刺激で血圧は上下に変動するのです。
また、「白衣性高血圧」といって、病院に来るだけで緊張して血圧が上がってしまう場合もあります。特に年をとって血管が硬くなると、わずかな刺激が、大きな血圧の変動となって表れます。このことから、高齢者の方ほど家庭で普段からなるべく同じ時間、同じ条件で測ることが大切なのです。大切なことは、血圧は常に変動するものと心得て、測定値に一喜一憂せず、継続的に記録することです。

後、あるいは夜の就寝前に測ると良いでしょう。入浴後や食事の直後は血圧の変動が激しいので避けてください。特に、朝起きてすぐの血圧測定は大切です。人によっては、夜間から明け方にかけて、急激に血圧が上昇するケースがあります。こうした人は、心臓病や脳血管障害を起しやすいことが分かっています。夜眠っている間の血圧は朝の血圧値に表れやすいため、朝の血圧測定が重要なのです。
血圧は初回の測定値が高くても2回、3回と回数を重ねると低くなり、ほぼ一定に落ち着きます。安心していただくため、低い値を出そうと何度も測る方がいますが、1回で充分です。家庭血圧測定は長期間測ることが原則であり、数多い値から平均値をとり得るところに本質があります。常に使いやすい場所に血圧計を置いて、家庭での血圧測定を、健康な暮らしを続けるための新しい習慣にしてみることをお勧めします。



みどり薬局刈田病院前店 薬剤師

伊藤 太一



1月の定例相談会

相談種別	相談日時・会場
人権擁護	1月15日(月) 10:00~15:00 市庁舎2階 第2会議室
行政	1月15日(月) 10:00~15:00 市庁舎2階 第2会議室
税務	電話での相談のみとなります。国税に関するご相談は、仙台国税局・電話相談センターまでお問い合わせください。 (☎022-221-3007または☎022-783-7842)
社会保険	1月15日(月) 9:10~15:30 市庁舎3階 第3会議室
無料法律	1月15日(月) 10:00~15:00 市庁舎5階 第3委員会室
農家	1月10日(水) 10:00~12:00 農林振興センター
精神保健	1月9日(火) 9:30~12:00 健康センター(要予約☎22-1362)
もの忘れ	1月17日(水) 13:00~15:00 健康センター(要予約☎22-1362)
障害者	1月10・24日(水) 13:00~15:00 福祉プラザやまぎ
補聴器巡回サービス	(リオン) 1月11日(木)・24日(水) 13:00~14:00 (ワイデックス) 1月30日(火) 13:00~14:00 市庁舎1階 東側和室
母子寡婦	随時(仙南保健福祉事務所) (☎0224-53-3132)

市内の交通事故

11/1~11/30()は累計
 事故発生件数 61件(695件)
 死亡者数 0人(1人)
 負傷者数 15人(170人)
 物損件数 48件(568件)

市内のシートベルト着用率

12月1日 14:00~14:15 95.4%
(舞鶴会館前交差点)

■人口 39,513人(前月比)-25人

19,359

20,154

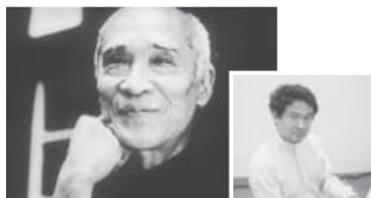
■世帯数

13,835

※住民基本台帳から
11月30日現在

谷川俊太郎・谷川賢作 第14回白石市生涯学習フェスティバル事業 ~朗読と音楽のコンサート~

入場無料



▲谷川 俊太郎 氏



▲谷川 賢作 氏

テーマ「家族の肖像」

「二十億光年の孤独」などの詩集、スヌーピーでおなじみのマンガ「ピーナッツ」の翻訳、エッセイ、自作朗読などで活躍されている谷川俊太郎氏と、俊太郎氏の息子で、NHK「その時歴史が動いた」などの作曲を手

第45回新春囲碁・将棋大会

- 日時 1月28日(日)8:45集合
 - 会場 中央公民館 講座室
 - 参加費 1,200円(昼食代など)
中学生以下は600円
 - 参加資格 市民など
 - 対戦方法 参加者の実力に応じて組み分けを行い、組ごとに対戦者を決定。
 - 申し込み方法 各公民館に用意してある申込書に、参加費を添えて1月18日(木)までに中央公民館にお申し込みください。
- ☎中央公民館 ☎26-2453

教育委員会に「いじめ問題等対策室」を設置しました

全国的に「いじめ」が社会問題となっていることに伴い、教育委員会に「いじめ問題等対策室」を設置しました。
 対策室には、専用のメールアドレスと電話回線を用意しており、メールについては24時間体制で、児童や生徒などの相談に応じます。
 このメールアドレスは「命」と「愛」などの思いを込めて、「アイライン」と名付けられ、市内の小、中学校と幼稚園にメールアドレスと電話番号を記載したプレートを設置するなどして、啓発に努めるとともに、気軽に相談できる体制を整えています。

また、今月から「アイライン」をはじめとして、DV・セクハラ、青少年、消費生活相談、家庭児童の5つの相談窓口について、広報紙の裏表紙に分かりやすく掲載しましたので、お困りの方は、お気軽にご相談ください。



▲学校、幼稚園に設置したプレート

掛けたピアニスト・谷川賢作氏との朗読とピアノのコンサート。

美しく静かに共鳴し合う声とピアノが心に深く染み渡ります。

- 日時 1月13日(土)14:00~15:30
- 会場 ホワイトキューブ
(コンサートホール)

- 出演 谷川 俊太郎 氏(詩人)
谷川 賢作 氏(ピアニスト/作・編曲家)

- 定員 600名ほど
- ※入場整理券を市役所市民課、生涯学習課、各公民館などの各窓口で配布しています。

- 主催・問い合わせ先 白石市生涯学習フェスティバル実行委員会(事務局:生涯学習課)☎22-1327

平成19年白石市消防出初式

消防団伝統階子隊の演技披露やひかり幼稚園幼年消防クラブによるアトラクションのほか、消防車両70台によるパレードなどを行います。

- 日時 1月8日(祝) 9:00~
・10:55~ 伝統階子隊の演技
・11:30~ 消防車両のパレード
 - 場所 ホワイトキューブ
 - ※当日の午前7時、市内一斉にサイレン吹鳴を行いますので、火災と間違わないようご注意ください。
- ☎生活環境課 ☎22-1314

第26回 公民館まつり文化講演会

テーマ「楽しく年齢(とし)をとろう」
~アニメの「サザエさん」は年齢(とし)をとらないけど...~

入場無料

- 講師 加藤 みどりさん



▶現在も継続中の人気テレビアニメ「サザエさん」の声を担当している加藤みどりさん

競争入札参加申し込み受け付け

市では、平成19・20年度の建設工事、コンサル業務、物品納入、役務提供の競争入札に参加する業者を次の通り受け付けます。

- 受付期間 2月1日(木)~15日(木)
※土・日・祝日を除きます。
 - 受付時間 9時~16時
(11時30分~13時を除く)
 - 受付場所 市庁舎4階第4会議室
 - 有効期間 平成19年4月1日~平成21年3月31日の2年間
 - ※申込要領や申請書類は1月10日(水)から財政課で配布します。
 - また、市ホームページからもダウンロードできます。
- ☎財政課契約係 ☎22-1332

白石ライオンズクラブがサンキューロードサポーターに認定されました!

☎建設課 ☎22-1326

市が管理する道路のボランティアによる美化活動を支援する事業「しろいしサンキューロード・プログラム」サポーターに、白石ライオンズクラブが新たに認定されました。

11月4日に碧水園で行われた同クラブの45周年記念例会の席上、風間市長から小川正人会長に認定証が交付され、関係者全員が市道の美化に向けて決意を新たにしました。

同クラブではこのほかにも、市内の公園に記念植樹を行うといった活動を行っています。これからも、どうぞよろしくお願いいたします。

- 日時 3月10日(土)14時~
- 会場 中央公民館 大ホール
- ※入場整理券を中央公民館のほか、各公民館、あしたば白石、アルタ白石、図書館、市役所市民課の各窓口で、2月初旬ごろから配布します。

「公民館まつり」は公民館で生涯学習に取り組んでいる方々の祭典で、今年は3月9日(金)~11日(日)に開催します。文化講演会のほか、芸能発表会や各団体の作品展示が行われます。詳しくは、広報しろいし3月号でお知らせします。

☎中央公民館 ☎26-2453

国際交流新春パーティー

市民の方、市内外にお住まいの外国人の方、関係団体の方を対象に、交流を通して世界平和の輪を広げるために、恒例の新春パーティーを開催します。

- 日時 2月4日(日)11:00~
 - 場所 中央公民館
 - 主催 白石ユネスコ協会
 - 対象者 市民、外国人、白石ユネスコ協会員
 - 参加費 1人1,000円(中学生以下無料)
 - 申し込み方法 中央公民館備え付けの申込書に参加費を添えて1月24日(水)までに、中央公民館にお申し込みください。
- ☎中央公民館 ☎26-2453



▲風間市長と握手を交わす小川会長

- サポーターになるには?
ボランティア活動に意欲があり、良好な道路環境づくりに積極的に取り組んでいただける方であれば、どなたでも参加できます。

紙上から礼申し上げます

生活基盤の整備や福祉事業などのため、次の方々からご寄附いただきました。紙上からお礼申し上げます。
 小原地区民文化祭代表 石塚佳一郎氏、海上寛氏、白石ライオンズクラブ代表 丹野哲男氏、長井ライオンズクラブ会長 青木一氏、(株)柴田工芸社代表取締役 柴田康武氏、沢田久美子氏、113カラオケ会会長 石塚佳一郎氏

「まちの憲法」をつくろう

参加無料
~自治基本条例って?一緒に学びましょう~

- 日時 1月27日(土)13:30~15:30
- 会場 白石市民活動支援センター(市スポーツセンター隣)
- 対象 どなたでも結構です。
- 定員 20名(先着順)
- 主催 地域社会研究会
- 申し込み・問い合わせ先 白石市民活動支援センター・丸山 ☎22-6880 ☎22-6881

宮城県産業別最低賃金の改正

平成18年度の宮城県最低賃金が下記の金額に決定しました。
 ●宮城県最低賃金(時間額) 628円
 ●宮城県産業別最低賃金(時間額)
 ・鉄鋼業 736円
 ・電気機械器具、情報通信機械器具、電子部品・デバイス製造業 708円
 ・自動車小売業 712円
 ☎宮城労働局労働基準部賃金室 ☎022-299-8841

2006「みやぎふるさとCM大賞」で演出賞を受賞!

東日本放送の「みやぎふるさとCM大賞」に、今年は「歩きたくなるまちしろいし」と題した作品を出品したところ、「演出賞」を受賞。年間30回のCM放映権を獲得しました。
 この発表審査会の模様が下記により放映されますので、ぜひご覧ください。
 ■発表審査会放映日時(東日本放送) 1月2日(火) 14:00~
 ☎総務課 ☎22-1331

ホット Hotな 白石の人

白石女子高等学校外国語指導助手 シャンテル・イノセントさん

平成16年の夏にイギリスから来日し、現在白石女子高等学校の外国語指導助手として活躍されているシャンテル(漢字表記:思案照)さん。明るいい性格で何事にも一生懸命取り組み、多くの生徒たちに慕われています。流ちょうな日本語を話し、昨年9月に行われた2006仙台国際センターまつりの日本語弁論大会では見事優勝したシャンテルさん。日本の生徒や当市の印象などについてお話を伺いました。

●なぜ日本で外国語の指導助手をしようと思ったのですか?

母国の大学に通っていたときに日本人の友達がたくさんいたことや、日本文化の奥の深さにも触れてみたいと思ったことなど、日本に行こうと思った理由はたくさんあります。

その中でも、教師になりたいという夢を実現するため、外国の学校で教育経験を積もうと思ったことが一番大きかったです。実際、高校で教える中で、新しい発見もたくさんあり、とても役立っています。

●日本の生徒に接して、どのような印象を持ちましたか?



▲白石女子高校で英語の授業。教室は明るい雰囲気になります!

日本の生徒はおとなしくて、本当に熱心に勉強します。普段、公の場では自分の意見を言うことに控え目ですが、親しい間柄の人とは自然に話せます。私が初めて学校に行ったときも、打ち解けてくれるまで時間がかかりましたが、最近では気軽に声を掛けてくれるようになりました。とてもうれしく思っています。



▲昨年9月の日本語弁論大会で見事優勝したシャンテルさん。賞状を手に、にっこりは笑んでくれました。

●市内外でさまざまなことに挑戦していると聞きましたが、当市にはどのような印象をお持ちですか?

今も太鼓や琴、お茶を習っていますし、学校の合唱部で取り組んでいるオペラにも参加するなど、忙しくも楽しい日々を送っています。

白石は非常に素晴らしいと思います。碧水園で能を勉強したこともありましたが、さまざまな文化施設や団体・サークルがあり、日本文化を満喫できます。夏まつりや着物まつりにも参加しましたが、とても楽しい経験をさせていただきました。今後いろいろなことにチャレンジしていきたいと思っています。

●市民の皆さんへのメッセージをどうぞ!

外国での生活は言葉の壁や生活習慣の違いなど、とても大変なことがたくさんあります。しかし、さまざまな体験を通して自分の視野を広げられることは、貴重な財産になります。白石の皆さんも、一度ぜひ、外国で生活してみたいかごでしょうか。大変なこともたくさん、楽しいこともたくさん。きっと良い経験となるはずです。私は白石に来て本当に良かったと思います。今後とも頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いします。



▲昨年秋に行われた市民文化祭では雄壮な和太鼓の演奏を披露(左)

多ピッコ美術館

「かいじゅうのバラード」



まな
馬場 麻菜さん
(白二小・2年)

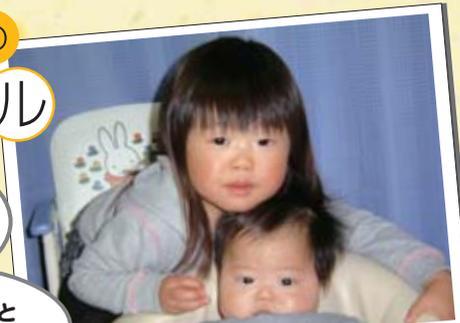
わが家の アイドル

ママからひとこと

これからも
元気いっぱい遊ぼうね!

パパからひとこと

いつまでも2人仲良くね!



きら かい
佐々木希星ちゃん・海維くん
辰哉さん、由佳さんご夫妻の長女・長男(田町)

※我が家のアイドルを募集中!
詳しくは総務課広報広聴係
(☎22-1331)へ

●DV・セクハラ相談

毎週月・水・金 9:00~16:30
男女共同参画相談支援センター(ふれあいプラザ内)
※電話相談も実施しています。(☎22-6035)

●家庭児童相談

毎週月~金 8:30~16:00
総合福祉センター ☎22-1400

●青少年相談

毎週月・火・木・金 8:30~16:30
市庁舎4階 青少年相談センター ☎22-1342(内線445)

●消費生活相談

毎週月・水・金 9:00~16:00
消費生活相談室(いきいきプラザ内) ☎22-0783

●いじめ相談(アイライン)

[24時間受け付け]
E-mail: i-line@city.shiroishi.miyagi.jp
※電話相談も実施しています。(毎週月~金 8:30~16:30)
いじめ問題等対策室(白石市教育委員会内) ☎22-1350

1月は 市・県民税(4期)

国民健康保険税(7期)の納期です

「夜間納税総合窓口」開設のお知らせ(市で取り扱うすべての税金・料金の納入)
仕事などでお忙しい方、ぜひ利用ください。

●日時 1月31日(水)・2月1日(木) 17:30~19:30(市税は、17:30~20:00)
●場所 市庁舎1階 収納管理室ほか

「白い大地、青い空」
(撮影場所:みやぎ蔵王白石スキー場福岡八倉)

高橋 正明さん(田町)



白石の風景50選

市の木「ブナ」

市の花「ヤマブキ」

市の鳥「ウグイス」

